

第2 災害

1 愛知県内の過去の主な風水害

| 年月日 | 種別 (名称) | 名古屋の記録 | | | 被害の概要 ①災害の特徴 ②被害の程度 ③発生場所 ④被害額 |
|-----------------------------|-------------------------|---------------|---------------------|----------------|--|
| | | 最低気圧 (hPa) | 最大風速 (m/s) 風向 | 総雨量 (mm) | |
| 大 元. 9. 22~23 (1912年) | 暴風雨 | 971. 4 | 28. 2SSE | 102. 9 | ②死者140 負傷者180 家屋全壊6, 000 |
| 大 8. 9. 16~17 (1919年) | 暴風雨 | | | | ②死者4 負傷者40 浸水700 |
| 大 10. 9. 25~26 (1921年) | 暴風雨 | 986. 7 | 18. 3SE | 43. 9 | ②死者27 負傷者22 |
| 大 14. 8. 14~15 (1925年) | 大雨 | | | | ②死者6 負傷者3 家屋全壊25 浸水20, 000 |
| 大 14. 9. 11 (1925年) | 暴風雨 | 996 | 22. 8SSE | 186. 8 | ②死者12 負傷者3 家屋全壊52 浸水20, 000 |
| 大 15. 9. 4 (1926年) | 暴風雨 | 989. 1 | 20. 8NNW | 52. 9 | ②死者23 負傷者70 家屋全壊166 浸水1, 400 |
| 昭 5. 7. 19 (1930年) | 大雨 | | | | ②死者13 負傷者2 家屋全壊13 浸水2, 000 |
| 昭 7. 7. 1~2 (1932年) | 大雨 | | | | ②死者26 負傷者9 家屋全壊30 浸水2, 700 |
| 昭 9. 9. 21 (1934年) | 暴風雨 (室戸台風) | 975. 9 | 32. 9SSE | 24. 0 | ②死者8 負傷者68 家屋全壊85 |
| 昭 10. 10. 27 (1935年) | 大雨 | | | | ②死者1 負傷者2 浸水13, 000 |
| 昭 11. 10. 2~3 (1936年) | 暴風雨 | 984. 6 | 12. 7N | 198. 2 | ②死者2 負傷者8 家屋全壊4 浸水15, 000 |
| 昭 13. 7. 3~5 (1938年) | 大雨 | | | | ②死者2 家屋全壊6 浸水4, 500 |
| 昭 19. 10. 7~8 (1944年) | 暴風雨 | 975. 3 | 3. 7SSE | 80. 8 | ②死者5 負傷者2 家屋全壊95 浸水700 |
| 昭 20. 9. 18 (1945年) | 暴風雨 (枕崎台風) | 988. 7 | 20. 2SSE | 40. 3 | ②死者4 負傷者8 家屋全壊400 浸水600 |
| 昭 20. 10. 11 (1945年) | 暴風雨 (阿久根台風) | 997. 1 | 14. 0SSE | 228. 9 | ②死者1 家屋全壊1 浸水6, 000 |
| 昭 25. 9. 3 (1950年) | 暴風雨 (ジェーン台風) | 995. 4 | 26. 7SE | 47. 4 | ②死者6 負傷者36 家屋全壊40 浸水300 |
| 昭 27. 6. 23~24 (1952年) | 暴風雨 (ダイナ台風) | 991. 3 | 13. 7NNE | 177. 2 | ②死者1 家屋全壊3 浸水6, 800 |
| 昭 28. 9. 25 (1953年) | 暴風雨・高潮 (台風13号) | 970 | 22. 6NNW | 178. 1 | ②死者72 負傷者623 家屋全壊6, 769 浸水90, 000 |
| 昭 29. 7. 30 (1954年) | 大雨 | | | | ②死者3 負傷者1 家屋全壊15 浸水6, 870 |
| 昭 30. 10. 20 (1955年) | 暴風雨 (台風26号) | 989. 7 | 20. 8SSE | 34. 3 | ②死者3 負傷者18 家屋全壊65 半壊61 一部破損113 床上浸水14 床下浸水599 |
| 昭 32. 8. 7 (1957年) | 大雨 (多治見大雨) | | | | ②死者33 負傷者44 家屋全壊88 半壊89 床上浸水3, 547 床下浸水13, 961 |
| 昭 33. 8. 25 (1958年) | 暴風雨 (台風17号) | 999 | 17. 7SE | 139. 9 | ②死者3 負傷者1 家屋全壊9 半壊25 一部破損248 床上浸水116 床下浸水4, 682 |
| 昭 34. 8. 14 (1959年) | 大雨 | 993. 5 | 13. 4WNN | 234. 0 | ②負傷者1 家屋全壊1 半壊20 一部破損2 床上浸水14 床下浸水80, 826 |
| 昭 34. 9. 26 (1959年) | 暴風雨・高潮 (伊勢湾台風) | 958. 5 | 37. 0SSE | 165. 7 | ①台風と高潮による災害で伊勢湾を中心に県下全域の沿岸部に被害が集中した。 ②死者3, 168 行方不明92 負傷者59, 045 家屋全壊23, 334 流失3, 194 半壊97, 049 一部破損287, 059 床上浸水53, 560 床下浸水62, 831 ③県下全域(沿岸部中心) ④3, 224億円 |
| 昭 36. 6. 23~29 (1961年) | 大雨 (36. 6梅雨 前線豪雨) | | | 398 立田682 | ①集中豪雨による災害で尾張部を中心に河川の氾濫等の被害が発生した。 ②死者4 負傷者13 行方不明2 家屋全壊29 流失2 半壊72 床上浸水7, 969 床下浸水66, 654 ③県下全域 ④111億円 |
| 昭 36. 9. 16 (1961年) | 暴風雨 (第二室戸台風) | 971. 9 | 28. 7SSE | 96. 4 | ①集中豪雨による災害で中小河川の氾濫・暴風雨による竜巻等の被害が発生した。 ②死者3 負傷者146 家屋全壊168 半壊515 床上浸水652 床下浸水8, 868 ③尾張部 ④104億円 |
| 昭 37. 6. 30~7. 5 (1962年) | 大雨 (前線) | | | 103 伊良湖236 | ①局地的集中豪雨による災害で中小河川の氾濫等の被害が発生した。 ②死者2 負傷者1 家屋全壊2 床上浸水1, 605 床下浸水15, 501 ③東三河、尾張部 |
| 昭 37. 8. 26 (1962年) | 暴風雨 (台風14号) | 996. 5 | 23. 3SSE | 110. 0 | ①風水害による災害で県下全域で被害が発生した。 ②死者1 負傷者9 家屋全壊26 半壊28 床上浸水177 床下浸水7, 556 ③県下全域 ④42億円 |
| 昭 39. 9. 25 (1964年) | 暴風雨 (台風20号) | 992. 8 | 22. 0SSE | 105. 2 | ①雨による災害で県下全域で被害が発生した。 ②死者2 負傷者10 家屋全壊6 半壊12 床上浸水23 床下浸水2, 298 ③県下全域(主として名古屋、尾張、海部、知多) ④26億円 |
| 昭 40. 9. 17 (1965年) | 暴風雨 (台風24号) | 970. 2 | 17. 0N | 188. 6 | ①雨による災害で平野部に被害が多く発生した。 ②死者1 負傷者18 家屋全壊12 半壊62 床上浸水1, 728 床下浸水49, 622 ③県下全域(主として名古屋、海部) ④93億円 |
| 昭 41. 10. 12 (1966年) | 大雨 (東三河集中豪雨) | | | 54 田原345 | ①集中豪雨による災害で東三河の平野部に中小河川の氾濫等の被害が発生した。 ②死者10 負傷者14 家屋全壊18 半壊11 床上浸水11 床下浸水20, 747 ③東三河(豊橋、田原中心) ④42億円 |
| 昭 43. 8. 29 (1968年) | 大雨 (台風10号) | 991. 5 | 15. 7SSE | 179 茶臼山587 | ①集中豪雨による災害で三河山間部に中小河川の氾濫、山(がけ)崩れ等の被害が発生した。 ②死者6 負傷者15 家屋全壊24 半壊24 一部破損45 床上浸水292 床下浸水4, 314 ③奥三河(新城及び南・北設楽郡) ④59億円 |
| 昭 44. 8. 4~5 (1969年) | 大雨 (台風7号) | 990. 6 | 14. 8ESE | 64 新城365. 5 | ①集中豪雨による災害で三河山間部に中小河川の氾濫、山(がけ)崩れ等の被害が発生した。 ②死者3 負傷者5 家屋全壊10 半壊36 一部破損81 床上浸水661 床下浸水3, 515 ③奥三河(新城、宝飯郡、南・北設楽郡) ④45億円 |
| 昭 45. 7. 29~30 (1970年) | 集中豪雨 | 1010. 8 | 7. 7ENE | 123. 5 | ②死者3 負傷者4 家屋全壊2 半壊7 床上浸水4, 552 床下浸水37, 946 ③尾張部 ④18億円 |
| 昭 46. 8. 30~31 (1971年) | 大雨 (台風23号) | 987. 5 | 10. 0E | 321. 5 | ②死者4 負傷者15 家屋全壊19 半壊127 一部破損228 床上浸水6, 136 床下浸水59, 160 ③県下全域 ④176億円 |

| | | | | | |
|------------------------------|------------------------|-------------------------|----------------------------|-----------------------------------|---|
| 昭 47. 7. 12~13 (1972年) | 集中豪雨 (47. 7豪雨台風6号) | | | 289 猿投458 | ①集中豪雨による災害で西三河山間部に中小河川の氾濫、山(がけ)崩れ等の被害が発生した。 ②死者64 行方不明4 負傷者12 家屋全壊271 半壊287 床上浸水20,075 床下浸水12,077 ③西三河(小原、藤岡、豊田、足助) ④302億円 |
| 昭 49. 7. 7 (1974年) | 豪雨 (七夕豪雨台風8号) | 1008. 2 | 6. 7SE | 65 新城323 東栄302 南知多285 | ①台風と梅雨前線による集中豪雨災害で、中小河川の氾濫、がけ崩れ、橋梁の流失等の被害が発生した。 ②死者3 負傷者12 家屋全壊16 半壊70 一部破損86 床上浸水1,820 床下浸水11,800 ③知多、東三河地域(豊橋、蒲郡、南知多 他31市町村) ④195億円 |
| 昭 49. 7. 24~25 (1974年) | 大雨 | | | 139. 8 津島333 常滑315 一宮237 | ①集中豪雨による災害で、尾張・海部・知多を中心に家屋の浸水被害が多数発生した。 ②死者1 負傷者7 床上浸水7,248 床下浸水74,035 ③県下全域 ④92億円 |
| 昭 51. 9. 8~13 (1976年) | 集中豪雨 (51. 9豪雨台風17号) | 1002. 4 | 10. 2SE | 422 一宮682 南知多602 | ①集中豪雨による災害で、尾張、海部、知多に中小河川の氾濫等の被害が発生した。 ②死者1 負傷者37 家屋全壊14 半壊437 一部破損461 床上浸水13,050 床下浸水102,677 ③尾張、海部、知多地域(59市町村) ④378億円 |
| 昭 54. 9. 24~25 (1979年) | 豪雨 | | | 94 名古屋港区 224 (一時間雨量108) | ①雷を伴った前線による局地的な豪雨災害で、家屋の浸水、道路・河川等に 被害が発生した。 ②死者2 床上浸水1,665 床下浸水33,351 ③県西部地域(名古屋、東海他18市町村) ④26億円 |
| 昭 54. 9. 28~10. 1 (1979年) | 暴風雨 (台風16号) | 981. 9 小牧978. 2 | 17. 7SE 伊良湖 21. 3S | 50 茶臼山170 | ①台風の通過による災害で家屋損壊、農水産物、公共土木施設等に被害が発生した。 ②死者1 負傷者23 家屋全壊2 半壊20 一部破損217 床上浸水9 床下浸水178 ③県全域 ④65億円 |
| 昭 54. 10. 18~19 (1979年) | 暴風雨 (台風20号) | 971. 9 小牧969. 4 | 14. 2W 伊良湖 20. 0S | 80 作手282 茶臼山279 風来233 | ①台風の通過による災害で家屋損壊、農水産物、公共土木施設等に被害が発生した。 ②行方不明者1 負傷者8 家屋全壊4 半壊5 一部破損26 床上浸水39 床下浸水314 ③県全域 ④113億円 |
| 昭 57. 8. 1~3 (1982年) | 暴風雨 (台風10号と低気圧) | 975. 1 伊良湖 973. 0 | 9. 4SSW 伊良湖 21. 1E | 184. 5 風来501 伊良湖444 | ①台風と低気圧による大雨に伴う災害で家屋損壊、農地農業用施設、農林水産物、公共土木施設等に被害が発生した。 ②負傷者9 家屋全壊1 半壊4 一部破損91 床上浸水230 床下浸水2,777 ③県全域 ④131億円 |
| 昭 57. 9. 11~12 (1982年) | 暴風雨 (台風18号) | 984. 1 伊良湖 980. 5 | 10. 3N 伊良湖 19. 7NNW | 134. 0 伊良湖 306. 5 | ①台風の通過による災害で家屋損壊、農林産物、公共土木施設等に被害が発生した。 ②死者1 負傷者1 家屋半壊1 一部破損4 床上浸水7 床下浸水324 ③主として県東部 ④23億円 |
| 昭 58. 8. 16~17 (1983年) | 暴風雨 (台風5号) | 982. 0 伊良湖 974. 9 | 7. 2WNW 伊良湖 19. 0ENE | 100 豊橋419 | ①台風の通過による災害で家屋損壊、農林産物、公共土木施設等に被害が発生した。 ②負傷者1 家屋全壊1 半壊1 一部破損3 床上浸水33 床下浸水356 ③主として県東部 ④約13億円 |
| 昭 58. 9. 27~28 (1983年) | 暴風雨 (台風10号) | 992. 2 | 9. 5N 伊良湖 11. 2SSE | 234 小原291 茶臼山305 | ①台風の通過、特に豪雨による災害で家屋損壊、農水産物、公共土木施設、農林水産業施設等に被害が発生した。 ②死者5 負傷者1 家屋全壊2 半壊1 一部破損25 床上浸水762 床下浸水16,974 ③主として県西部 ④約28億円 |
| 平 元. 9. 2~4 (1989年) | 大雨 | | | 132 茶臼山325 | ①低気圧に伴う寒冷前線による災害 ②死者1 負傷者3 家屋全壊1 一部破損2 床上浸水3 床下浸水139 ③県全域 ④約24億円 |
| 平 元. 9. 19~20 (1989年) | 台風22号 | | | 47 茶臼山295 | ①台風の通過、特に東加茂郡を中心とした豪雨による土砂災害により家屋損壊、農水産物、公共土木施設、農林水産業施設等に被害が発生した。 ②死者2 負傷者1 家屋全壊18 半壊11 一部破損9 床上浸水121 床下浸水134 ③県全域 ④約92億円 |
| 平 2. 9. 19~20 (1990年) | 台風19号 | 972. 5 伊良湖 976. 9 | 20. 1SSE 伊良湖 26. 2S | 95 作手254 | ①台風の通過による災害で、特に農業用施設、農産物の被害が著しかった。 ②負傷者29 家屋全壊2 半壊28 一部破損2,297 床上浸水67 床下浸水1,408 ③県全域 ④約153億円 |

| 年月日 | 種別 (災害の要因) | 項目 | 観測点 | 総降水量・風速 | 被害の概要 |
|--------------------------|---------------------------|------------------------|---|--|--|
| | | | | | ①災害の特徴 ②被害の程度 ③発生場所 ④被害額 |
| 平 3.9.18~19 (1991年) | 大雨 (台風第18号・前線) | 総降水量 1時間降水量 | 名古屋 南知多 名古屋 東海 南知多 | 242mm 316mm 57mm 55mm 48mm | ①台風18号の接近に伴い、本州南岸の秋雨前線の活動が活発化した。このため、名古屋市3区(北・緑・太白)及び春日井市では、災害救助法が適用された。 ②死者2 軽傷者1 住家の全壊2 一部損壊9 床上浸水3,713 床下浸水12,131 ③県全域 ④約60億円 |
| 平 6.9.29~30 (1994年) | 暴風雨・竜巻 (台風第26号) | 瞬間風速 総降水量 1時間降水量 | 名古屋 作手 名古屋 | SSE19.4m/s SSE36.7m/s 235mm 48mm | ①台風の他、竜巻が発生した。 ②負傷者37 住家の全壊8 半壊113 一部損壊981 床上浸水137 床下浸水456 ③県内全域 ④約53億円 |
| 平 10.9.21~23 (1998年) | 暴風雨 (台風第7・8号) | 瞬間風速 総降水量 1時間降水量 | 名古屋 茶臼山 作手 | SSE21.5m/s SSE42.6m/s 329mm 63mm | ①台風8号が21日、7号が22日と続いて上陸。8号は雨、7号は風による被害が大きかった。交通網が大混乱し、農業被害も大きかった。 ②死者3 負傷者151 住家の全壊8 半壊35 一部損壊661 ③県内全域 ④約33億円 |
| 平 11.9.24~26 (1999年) | 竜巻 (台風第18号) | 瞬間風速 | 名古屋 伊良湖 | S23m/s S20.5m/s | ①台風18号の外側を取り巻く積乱雲が、東海地方の南海上から県沿岸にかかり、4個の竜巻が相次いで発生した。このため、豊橋市では、被災者生活再建支援法(法律第66号)が、平成10年11月6日施行されて以来、本県で初めて同法の適用となった。 ②負傷者453 住家の全壊41 半壊311 一部損壊1,052 ③主として県東部 ④約21億円 |
| 平 12.9.11~12 (2000年) | 大雨 (台風第14号・前線) 東海豪雨 | 総降水量 1時間降水量 | 名古屋 東海 蟹江 一宮 稲武 蒲郡 名古屋 東海 蟹江 一宮 稲武 蒲郡 | 566.5mm 589mm 365mm 293mm 467mm 249mm 97mm 114mm 78mm 54mm 70mm 55mm 330mm 313mm 255mm | ①秋雨前線に台風14号からの暖かく湿った空気が多量に流れ込んだため、前線の活動が活発となり、愛知県を中心とした東海地方で記録的な大雨となった。このため、23の市町村が避難勧告・指示を発令し、63,000人以上が避難され、21市町村で、災害救助法及び被災者生活再建支援法の適用がされた。また、この災害が、激甚災害に指定され、中小企業支援措置及び農地・農業施設等支援並びに林道の災害復旧事業支援措置がなされ、旭町、稲武町が局地激甚災害(公共土木施設分)の指定を受けた。 ②新川をはじめ県内河川の破堤20 越水319 死者7 負傷者107 住家の全壊18 半壊154 一部損壊147 床上浸水22,078 床下浸水39,728 ③県内全域 ④約2,800億円 |
| 平 13.8.21~22 (2001年) | 暴風雨 (台風第11号) | 総降水量 1時間降水量 | 茶臼山 作手 岡崎 茶臼山 南知多 一色 風来 | 382mm 336mm ESE28m/s 284mm 34m/s 30m/s 265mm | ①台風の通過による災害 ②死者1 負傷者1 床上浸水3 床下浸水165 ③県内全域 ④約3億円 |
| 平 15.8.8~9 (2003年) | 暴風雨 (台風第10号) | 総降水量 瞬間風速 | 茶臼山 作手 名古屋 | 382mm 336mm ESE28m/s | ①台風の通過による災害 ②負傷者5 一部損壊5 床上浸水1 床下浸水15 ③県内全域 ④約24億円 |
| 平 16.6.21 (2004年) | 暴風雨 (台風第6号) | 総降水量 瞬間風速 | 茶臼山 名古屋 伊良湖 | 284mm 34m/s 30m/s | ①台風通過による災害 ②負傷者27 半壊1 一部損壊16 床上浸水1 床下浸水3 ③県内全域 ④約13億円 |
| 平 16.10.20~21 (2004年) | 暴風雨 (台風第23号) | 総降水量 瞬間風速 | 茶臼山 名古屋 伊良湖 | 265mm S33m/s SE35m/s | ①台風通過による災害 ②死者1 負傷者18 半壊1 一部損壊41 床上浸水21 床下浸水160 ③県内全域 ④約17億円 |
| 平 20.8.28~30 (2008年) | 平成20年8月末豪雨 | 総降水量 | 岡崎 蒲郡 豊橋 一宮 東海 名古屋 伊良湖 一色 愛西 作手 阿蔵 田原 豊田 新城 南知多 東海 | 447.5mm 366.0mm 351.5mm 272.0mm 240.0mm 237.0mm 226.0mm 209.0mm 202.5mm 191.0mm 186.5mm 171.0mm 169.5mm 163.0mm 161.5mm 206.0mm | ①本州付近に停滞した前線に向かって南から非常に湿った空気の流れ込みが強まり、大気の状態が不安定となって、東海などで記録的な豪雨となった。 ②死者2 負傷者5 全壊5 半壊3 一部破損28 床上浸水2,477 床下浸水14,108 ③県内全域 ④約107億円 |
| 平 21.10.7~8 (2009年) | 暴風雨 (台風第18号) | 総降水量 瞬間風速 | 名古屋 伊良湖 | 274.0mm 367.0mm 383.5mm 22.0m/s 33.0m/s | ①台風18号が知多半島付近に上陸し、特に農業用施設、農産物の被害が著しかった。 ②負傷者19 家屋全壊6 半壊41 一部損壊2,092 床上浸水246 床下浸水1,235 ③県内全域 ④約134億円 |
| 平 23.9.20~21 (2011年) | 暴風雨 (台風第15号) | 総降水量 瞬間風速 | 名古屋 茶臼山 阿蔵 名古屋 伊良湖 阿蔵 | 274.0mm 367.0mm 383.5mm 22.0m/s 33.0m/s | ①奄美大島近海で迷走後に勢力を強め、21日14時頃に浜松市付近に上陸。名古屋では100万人を超える市民に対し避難勧告が出された。 ②死者4 負傷者8 家屋一部損壊69 床上浸水239 床下浸水572 ③県内全域 ④約30億円 |
| 平 24.6.19 (2012年) | 暴風雨 (台風第4号) | 総降水量 瞬間風速 | 名古屋 伊良湖 | 53.0mm 239.0mm 18.8m/s 27.7m/s | ①19日17時過ぎに和歌山県南部に上陸した台風第4号は、その後紀伊半島の東岸を北東に進み、伊勢湾を通過し、20時過ぎに愛知県東部に再上陸した。 豊田市阿蔵では1時間降水量65.5mmの非常に激しい雨を観測するなど、東部を中心に大雨となった。 ②負傷者6 家屋一部損壊8 床下浸水4 ③県内全域 ④約5億円 |
| 平 25.9.14 (2013年) | 暴風雨 (台風第18号) | 総降水量 瞬間風速 | 阿蔵 新城 豊橋 | 321mm 350mm 39.4m/s | ①9月13日に発生した台風18号は強い勢力で16日に豊橋市に上陸し、東部を中心に非常に激しい雨をもたらした。 ②負傷者20 家屋全壊2 半壊1 床上浸水5 床下浸水30 ③県内全域 ④約9億円 |
| 平 28.9.19~20 (2016年) | 大雨 (台風第16号) | 1時間降水量 | 蟹江 岡崎 | 61mm 103mm | ①9月20日に上陸した台風16号は20日の夜の初めごろに愛知県に上陸し、非常に強い雨をもたらした。東海道沖で温帯低気圧に変わった。 ②死者1 負傷者2 家屋一部破損2 床上浸水8 床下浸水206 ③県内全域 |
| 平 30.9.4~5 (2018年) | 暴風雨 (台風第21号) | 総降水量 瞬間風速 | 茶臼山 セントレア | 323.5mm 46.3m/s | ①9月4日から5日にかけて台風第21号の影響により、愛知県では全域に猛烈な風が吹き、断続的に非常に激しい雨をもたらした。 ②死者2 負傷者108 家屋全壊1 半壊8 一部破損569 床上浸水1 床下浸水13 ③県内全域 |

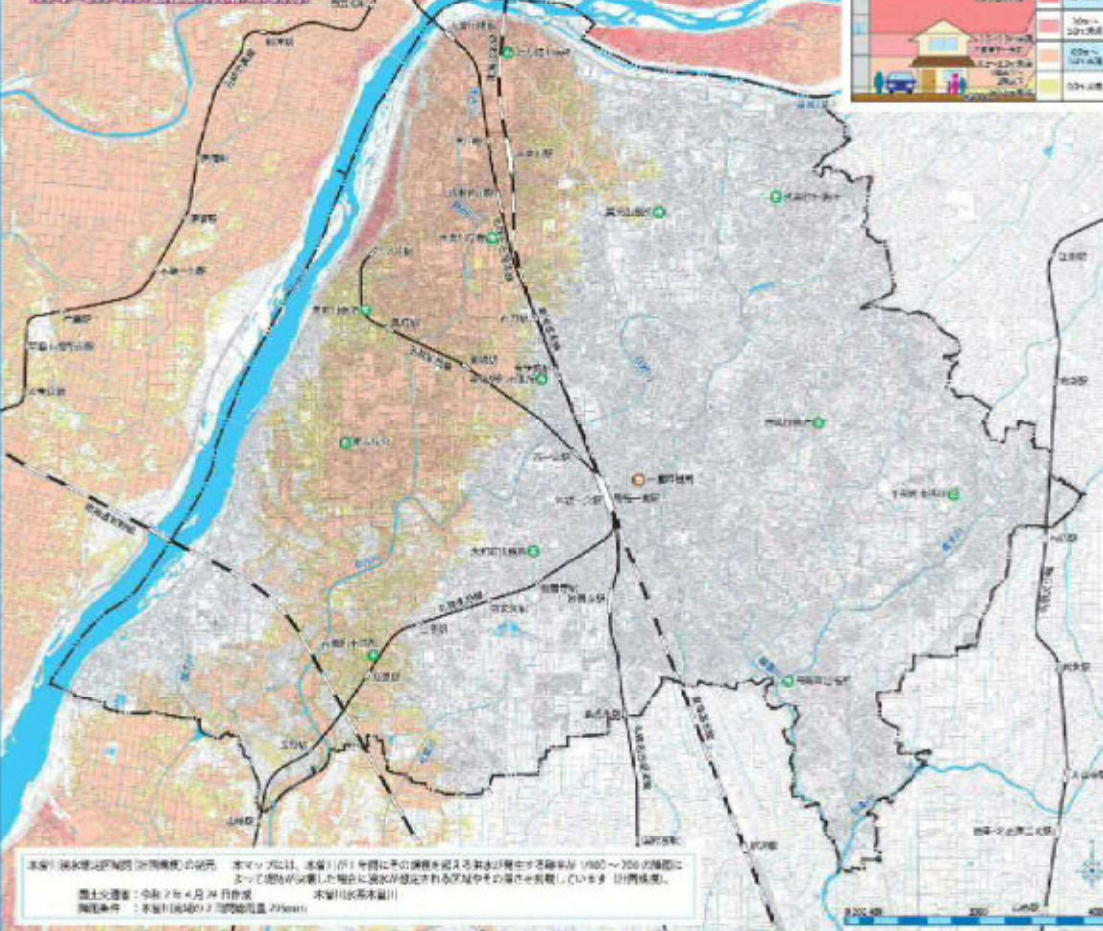
| | | | | | |
|------------------------|----------------|------|----------------|-----------------------------|---|
| 令 5.6.2 (2023年) | 大雨 | 総降水量 | 岡崎 新城 豊橋 | 268mm 419.5mm 418mm | ①本州付近に停滞した梅雨前線に向かって、温帯低気圧に変わった台風第2号の暖かく湿った空気が流れ込んだ結果、前線の活動が活発になったり、6月1日夜から雨が降り始め、2日の夕方から夜にかけて線状降水帯が発生するなど同じ場所です非常に激しい雨が降り続き、記録的な大雨となった。 ②死者1名、負傷者2名、 家屋全壊3 半壊142 一部破損25 床上浸水350 床下浸水688 ③主に県東部 |
| 令 6.8.28～30 (2024年) | 大雨 (台風第10号) | 総降水量 | 新城 作手 田原 | 625mm 486.5mm 450.5mm | ①動きの遅い台風本体や周辺の暖かく湿った空気が流れ込んだため、県内で降り始めからの総降水量が多いところで600mmを超えた所があった。 ②死者3名、負傷者2名 家屋全壊1 一部破損3 床上浸水1 床下浸水20 ③主に県東部 ④約8億円 |

(愛知県地域防災計画から抜粋して一宮市作成)

想定最大規模以外の浸水想定区域図

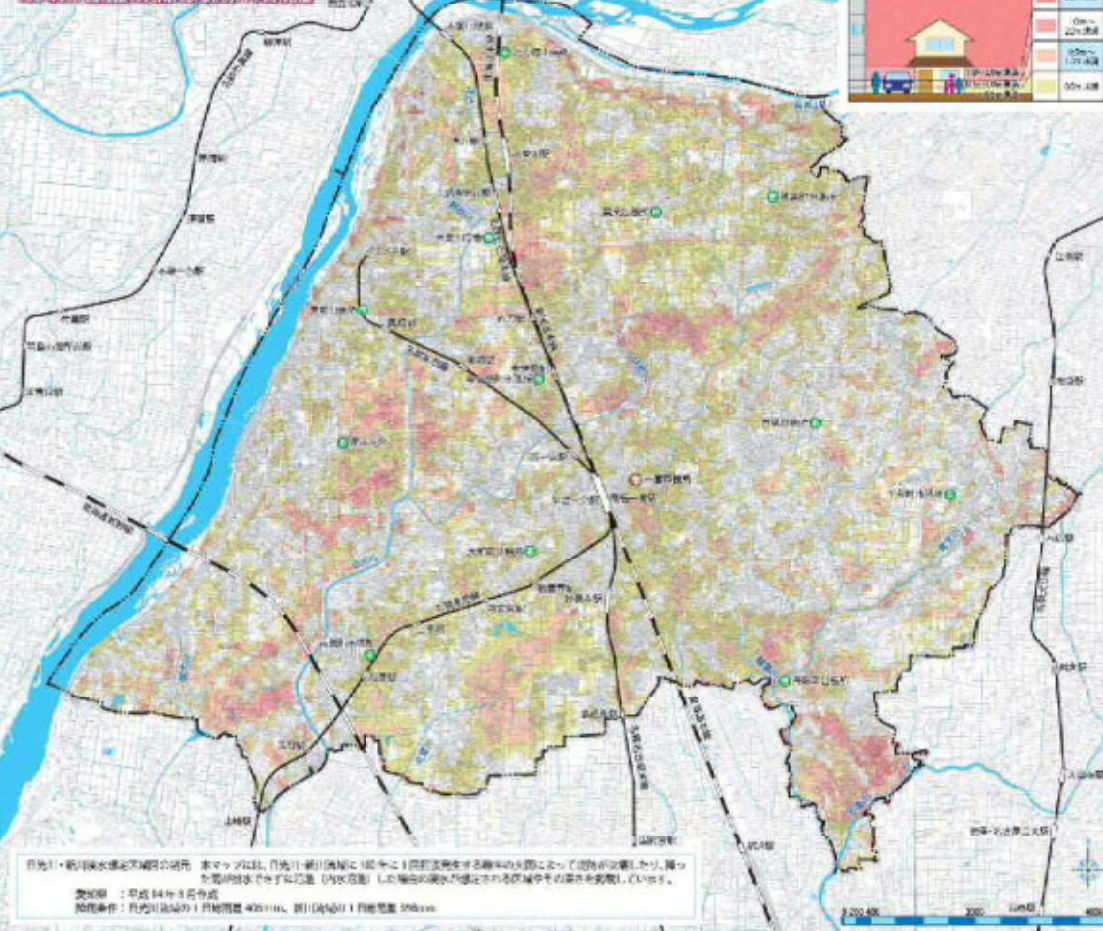
本管川浸水想定区域図(計画規模)

100年～200年間の想定最大規模による浸水



目黒川・新川浸水想定区域図

100年間の想定最大規模による浸水



災害時に出される情報(タイムライン)ー警戒レベル・避難情報ー

| 気象状況 | 気象庁等の情報 | 市が発令する避難情報等 | 市民のみなさんがとるべき行動 | 警戒レベル |
|------------|----------------------|-------------|--|-------|
| 大雨の発生～約1日 | 早期注意情報(浸水の可能性) | | 災害への心構えを高める | 1 |
| 大雨の発生～数時間前 | 大雨注意情報 洪水注意情報 | | 洪水ハザードマップ等で避難行動を確認 避難経路がでない場合でも、車の危険を避けたら、すぐに避難しよう。 | 2 |
| 大雨の発生～2時間前 | 注意情報 大雨警報 洪水警報 | 高齢者等避難 | 高齢者等は避難 高齢者や身体の不自由な方は、避難を開始しましょう。避難経路がでない場合は、避難準備が完了次第、避難を開始しましょう。その他の方は、避難の手続きをしましょう。可能な限り早く避難しましょう。 | 3 |
| | 注意情報 大雨警報 洪水警報 | 避難指示 | 全員避難 避難経路を確認しましょう。避難経路がでない場合は、避難準備が完了次第、避難を開始しましょう。可能な限り早く避難しましょう。避難経路がでない場合は、避難を開始しましょう。 | 4 |
| 数十年に一度の大雨 | 注意情報 大雨特別警報 | 緊急安全確保 | 危険な区域からまだ避難できない方は、命の危険、直ちに安全確保 大雨特別警報は最も危険な状態を示すため、命の危険を伴う浸水や土砂災害が発生する恐れがあることを想定して対応しましょう。 | 5 |

情報の入手先

探る情報(PULL)

テレビやラジオ、インターネットから積極的に気象情報や避難情報を入手しましょう。洪水ハザードマップに記載されている指定緊急避難場所については作成時から変更する場合があります。最新の情報は、一宮市公式ウェブサイトをご確認ください。情報は、可能な限り早業精査しておきましょう。



河川等水位情報等の防災情報入手先

| | |
|--|--|
| <p>●一宮市公式ウェブサイト</p> <p>避難情報や避難場所の情報を提供しています。</p> <p>https://www.city.kichinomiya.aichi.jp/</p> | <p>●気象庁</p> <p>市内の警報、雨量の動き等、様々な防災情報を確認できます。</p> <p>https://www.jma.go.jp/jma/</p> |
| <p>●一宮市地回情報サイト138マップ</p> <p>洪水ハザードマップが場所を特定して確認できます。</p> <p>https://www.scribble-map.jp/kichinomiya/</p> | <p>●国土交通省 川の防災情報</p> <p>河川水位や河川カメラ、雨量等の防災情報を確認できます。</p> <p>https://www.river.go.jp/</p> |
| <p>●一宮市防災情報公式 Twitter</p> <p>防災情報の発信やハッシュタグを利用した市内の情報を確認できます。</p> <p>アカウント名: @138_bousai 一宮市防災情報</p> <p>https://twitter.com/138_bousai</p> | <p>●愛知県 川の防災情報</p> <p>県管理の河川の水位や雨量を確認できます。</p> <p>https://www.kazen-aichi.jp/</p> |
| <p>●Yahoo! 防災速報アプリ</p> <p>市からの緊急情報を受信できます。</p> <p>https://mg.yahoo.co.jp/</p> | <p>●河川等水位情報</p> <p>市内の水位や雨量を確認できます。</p> <p>一宮市河川等水位情報</p> <p>https://kichiomiya.keikai.jp/map3.9/13gn-96no-1</p> |

受け取る情報(PUSH)

●一宮市の「あんしん・防災ねっと」について

https://www.city.kichinomiya.aichi.jp/anshin/saiga/7010045/1000571.html

このサービスはスマートフォンや携帯電話から、情報を受け取ることができます。災害関連情報を配信する災害緊急メールだけでなく防災・交通安全等の多岐にわたって情報を受け取ることができます。

●登録方法

http://idnoineriy-city.site/ktalwork.jp/

右記のQRコードを読み取るか、左記のアドレスを入力してください。

●登録用アドレス

メールでの配信を受け取る場合は以下の登録用アドレス(電話番号)に空メールを送信し、登録を行ってください。

| | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 日本語 | 日本語 | 英語 | 英語 | 中国語 |
| lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp |
| lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp | lan@138bousai.jp |

※メールアドレスを登録することで、「災害緊急メール」等も受信できるようになります。このサービスはスマートフォンや携帯電話から、情報を受け取ることができます。災害関連情報を配信する災害緊急メールだけでなく防災・交通安全等の多岐にわたって情報を受け取ることができます。災害緊急メールの配信は、災害発生時に行われます。0120-27-0933 株式会社AOLのダイヤルセンター

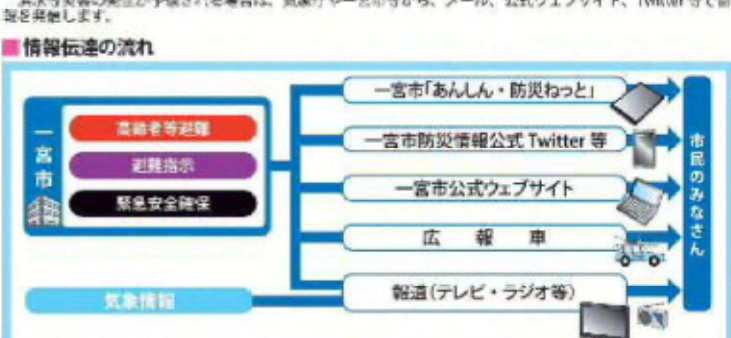
●一宮市緊急速報メール(エリアメール)

災害発生時の一宮市を特定し、市内居住の方を対象に情報配信を行っています。受信設定をONにしてください。

詳しい受信設定方法や対応機種については、通信事業者各社のウェブサイトをご確認ください。

※対応していない機種もあります。

災害時の情報伝達経路と発表される情報



洪水や内水による浸水

●洪水と内水による浸水の違い

●洪水(外水氾濫)

●今日の洪水ハザードマップに掲載しています。大雨によって川の水位が高くなると、堤防を越えて水があふれたり、堤防が壊れることで発生します。

●内水による浸水(内水氾濫)

短期間での大雨等によって下水道や道路側溝等が流れなくなったり、川の水位が高くなって雨水が流れなくなることで発生します。

●決壊

●外水氾濫

●発生メカニズム

●大雨による浸水の発生

●大雨が降ると、雨水が下水道や道路側溝等が流れなくなったり、川の水位が高くなって雨水が流れなくなることで発生します。

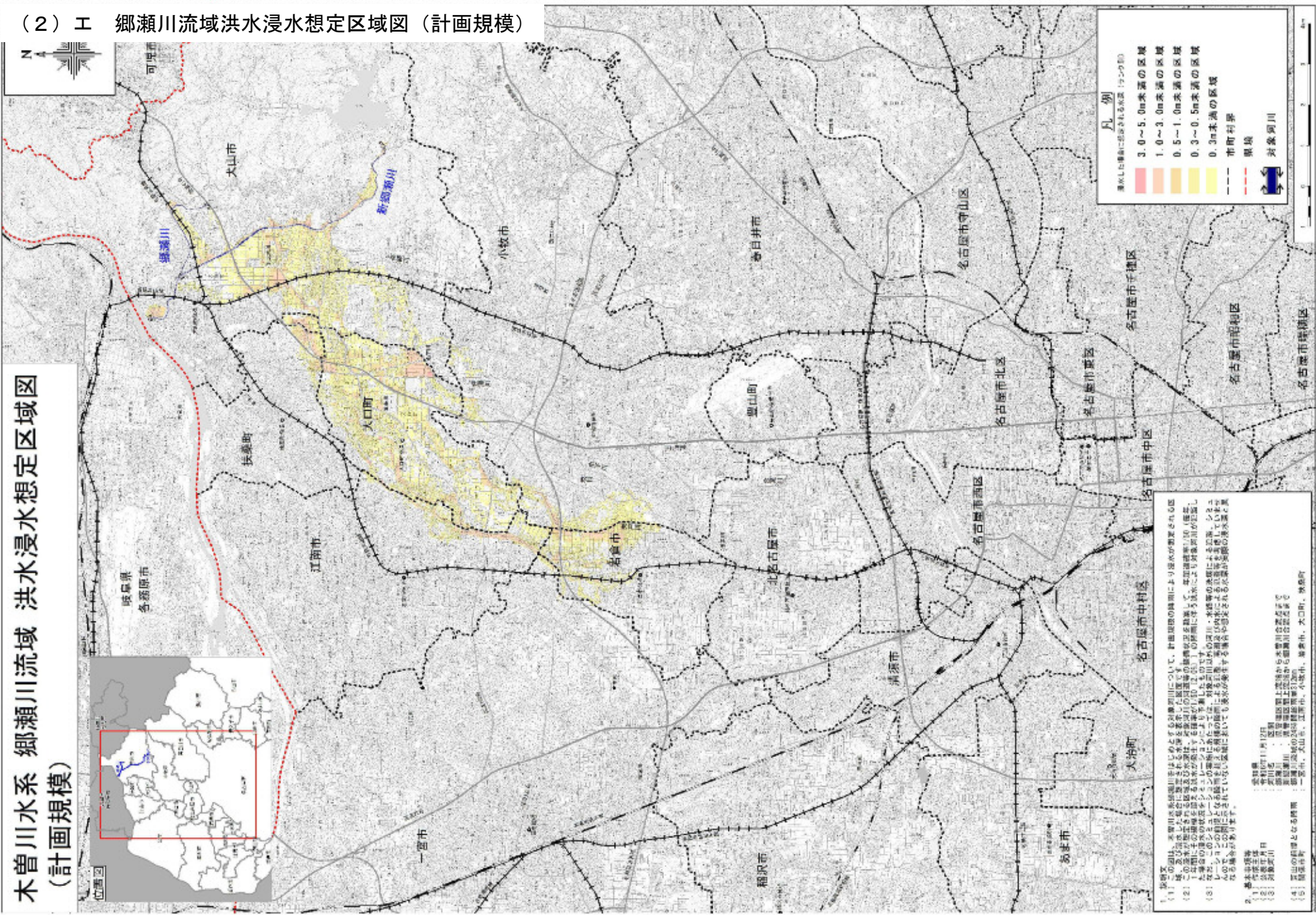
●大雨が降ると、雨水が下水道や道路側溝等が流れなくなったり、川の水位が高くなって雨水が流れなくなることで発生します。

非常持出し品・備蓄品

避難する場合に備えて、日頃からリュックサック等に必需品をまとめ、持ち出しやすい場所に保管しておきましょう。

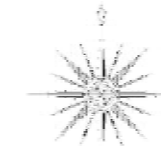
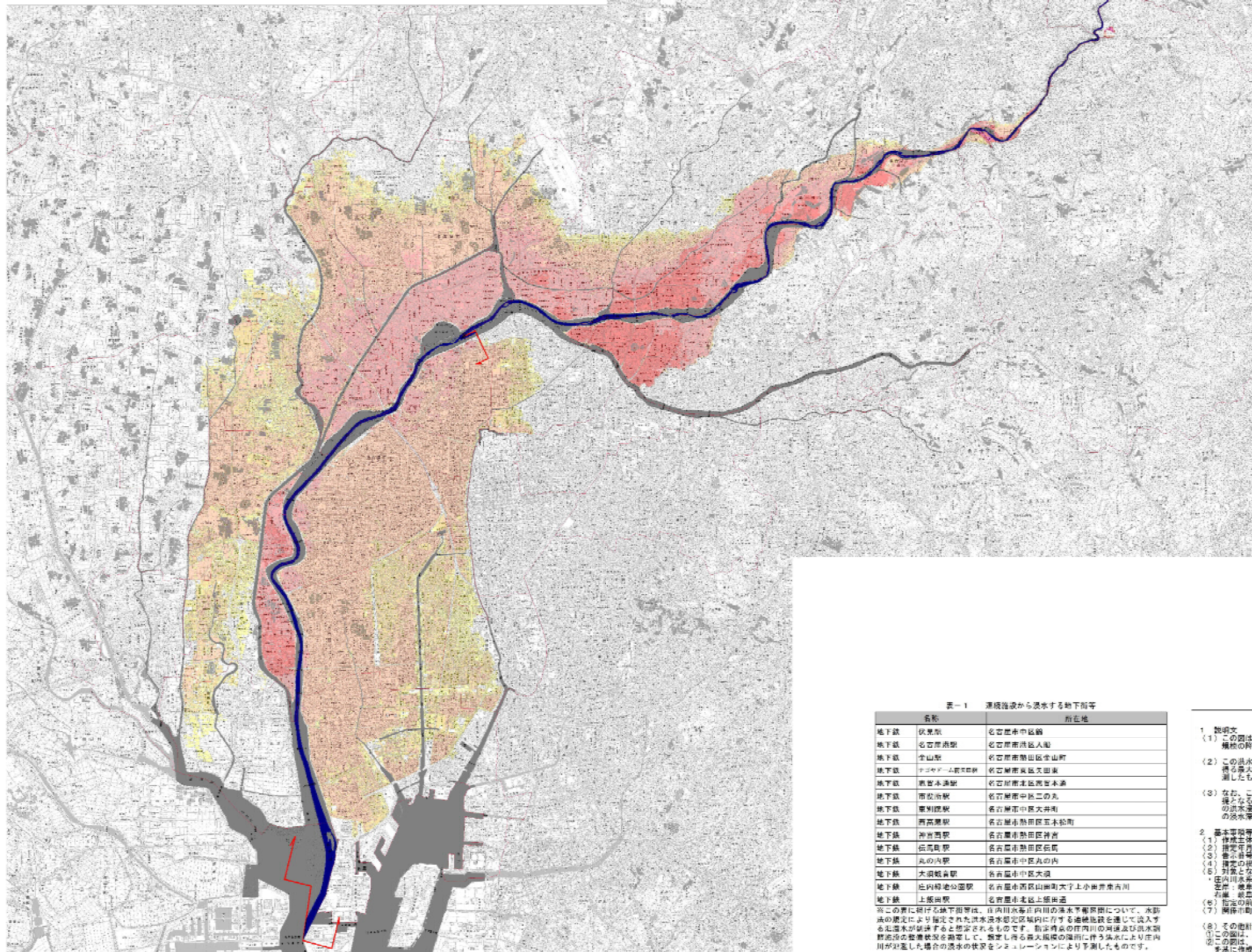
| | | |
|--|--|--|
| <p>●食料</p> <ul style="list-style-type: none"> 飲料水(1人1日2-3リットル程度) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) 缶詰(賞味期限が長い) | <p>●救急・安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) 救急箱(絆創膏、消毒液) | <p>●貴重品</p> <ul style="list-style-type: none"> 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) 現金(封筒に密封) |
| <p>●衣類等</p> <ul style="list-style-type: none"> 防寒着 防寒着 防寒着 防寒着 防寒着 防寒着 防寒着 防寒着 防寒着 防寒着 | <p>●日用品等</p> <ul style="list-style-type: none"> 懐電 懐電 懐電 懐電 懐電 懐電 懐電 懐電 懐電 懐電 | <p>●ローリングストック(循環備蓄)</p> <p>備蓄食料・飲料水等の保存期限が切れる前に消費し、その分だけ新たに補充して、常に一定量のストックがある状態を保つことを「ローリングストック」といいます。</p> <p>古い備蓄品を出さず、いざというときに期限切れで使えなくなることを防ぎます。</p> <p>定期的に確認しましょう。</p> |

(2) 工 郷瀬川流域洪水浸水想定区域図 (計画規模)



(3) ア 庄内川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

庄内川水系庄内川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

- 浸水した場合に想定される水深(深さ)
- 10.0～20.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 1.0～3.0m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 0.3～0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域
- 市区町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域指定の対象となる洪水予報河川

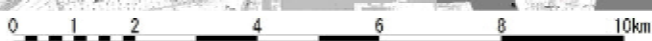


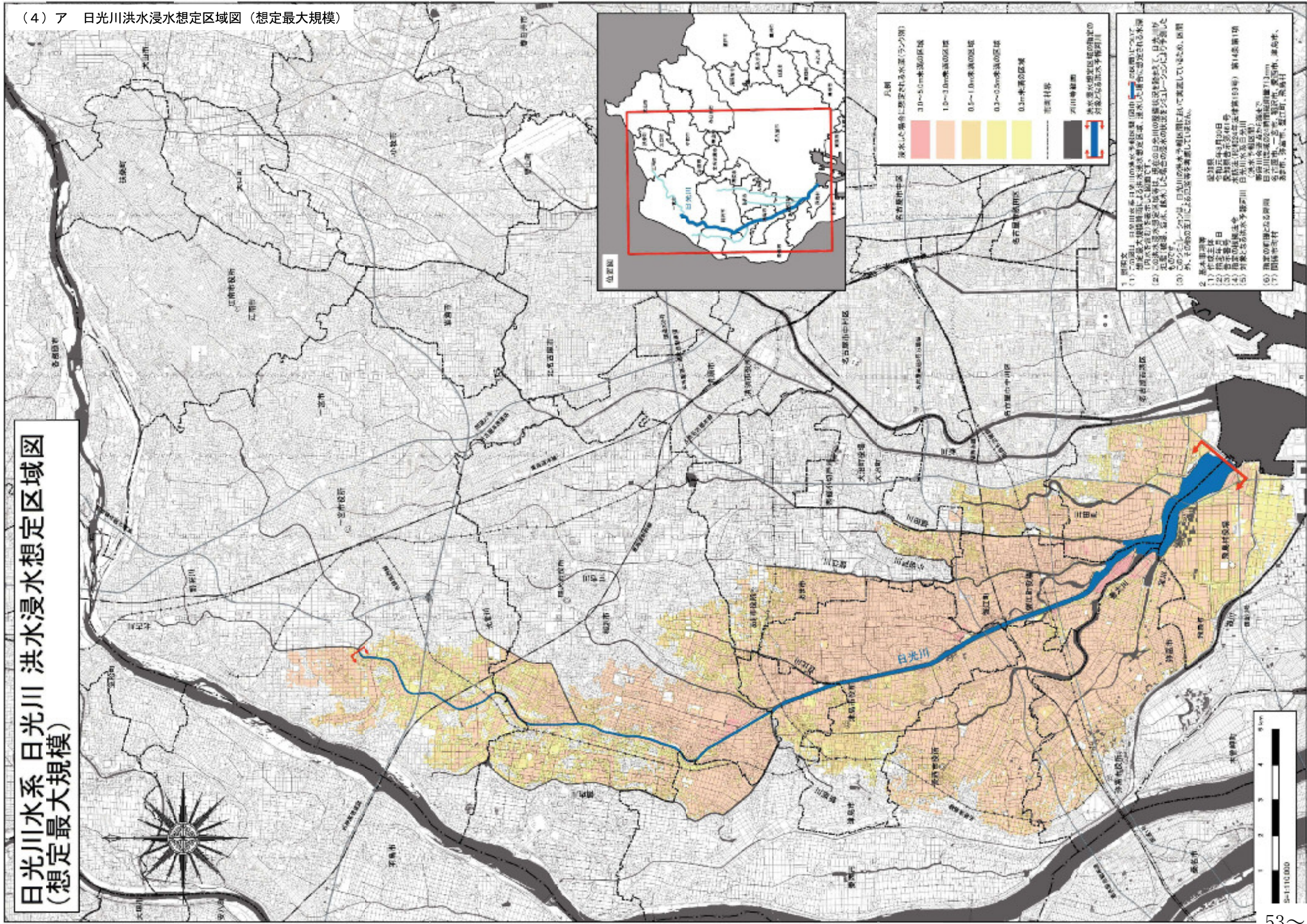
表-1 運送施設から浸水する地下街等

| 名称 | 所在地 |
|--------------|--------------------|
| 地下鉄 伏見駅 | 名古屋市中区錦 |
| 地下鉄 名古屋港駅 | 名古屋市港区入船 |
| 地下鉄 金山駅 | 名古屋市東山区金山町 |
| 地下鉄 ナゴヤドーム前駅 | 名古屋市東区大須 |
| 地下鉄 西宮本通駅 | 名古屋市北区西宮本通 |
| 地下鉄 市役所駅 | 名古屋市中区二の丸 |
| 地下鉄 豊明駅 | 名古屋市中区大井町 |
| 地下鉄 西高志駅 | 名古屋市熱田区五本松町 |
| 地下鉄 神宮西駅 | 名古屋市熱田区神宮 |
| 地下鉄 伝馬町駅 | 名古屋市中区伝馬 |
| 地下鉄 丸の内駅 | 名古屋市中区丸の内 |
| 地下鉄 大須駅 | 名古屋市中区大須 |
| 地下鉄 庄内緑地公園駅 | 名古屋市西区山崎町大字上小田井東古川 |
| 地下鉄 上飯田駅 | 名古屋市北区上飯田通 |

※この表に掲げる地下街等は、庄内川水系庄内川の洪水予報区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域内に存在する連続施設を通じて浸水するおそれがあると想定されるものです。想定時の庄内川の河堤及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により庄内川が対象した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

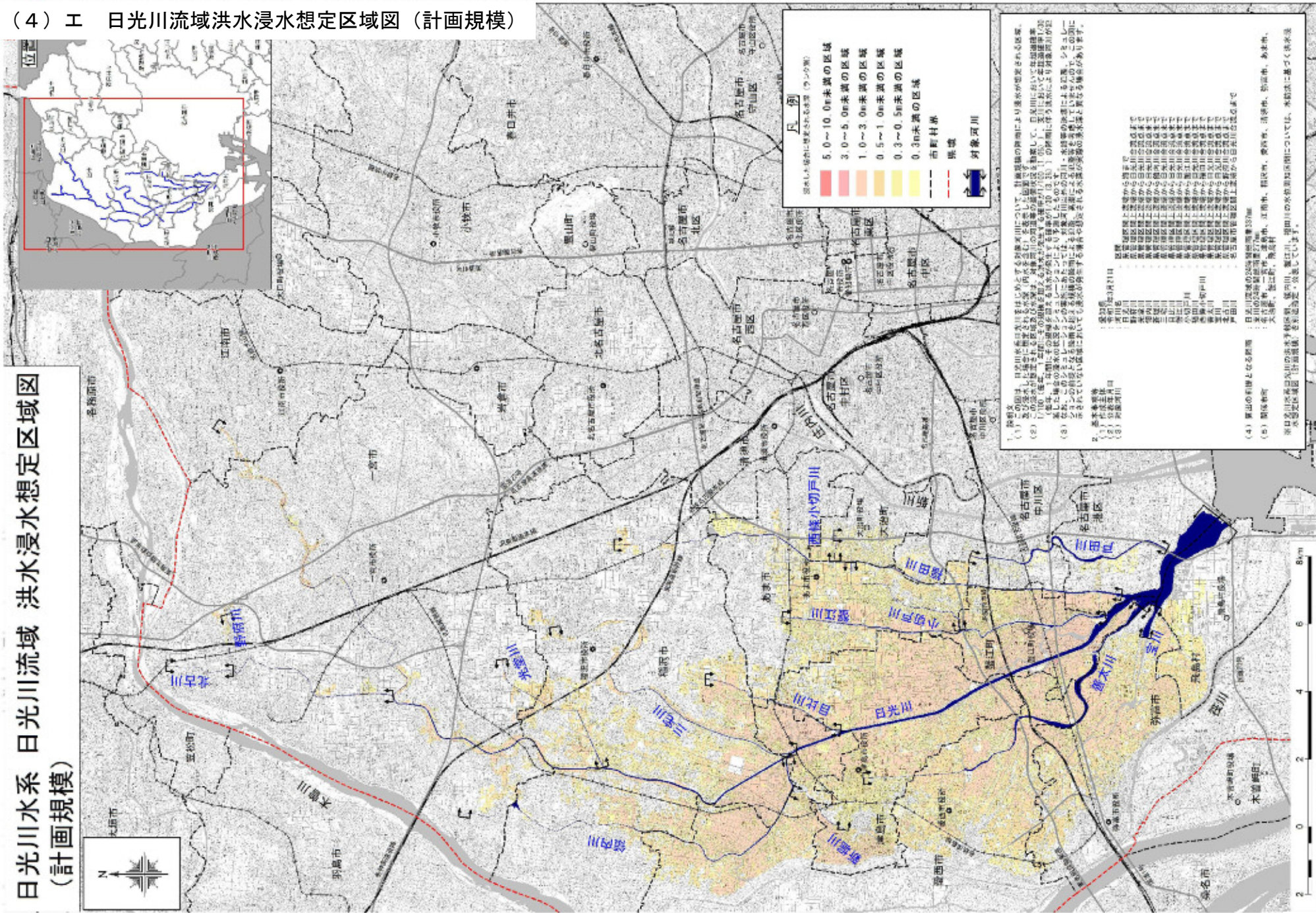
1. 説明文
 - (1) この図は、庄内川水系庄内川の洪水予報区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の庄内川の河堤及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により庄内川が対象した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(流域による)氾濫、シミュレーションの前後となる河堤を越える規模の降雨による氾濫、青森及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
 - (1) 作成主体 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所
 - (2) 指定年月日 令和2年3月6日
 - (3) 告示番号 国土交通省中部地方整備局告示第36号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - (5) 対象となる洪水予報河川
 - ・庄内川水系庄内川(栗原支川)
 - 左岸 秋田県土崎市田代町連野字トナモト8の7番の3地先三沢橋から海まで
 - 右岸 秋田県土崎市東町中蔵敷5の2番1地先三沢橋から海まで
 - (6) 指定の前後となる降雨 庄内川流域の24時間降雨量 678mm
 - (7) 関係市町村 名古屋市長春市、豊田市、稲沢市、一宮市、北名古屋市、小牧市、春日井市、津島市、豊田町、大治町、豊山町
3. その他計算条件等
 - (1) この図は、庄内川の洪水予報区域で確認した場合の洪水浸水想定区域図等を表示しています。
 - (2) この図は、庄内川の河口から約3kmより上流において、一定の条件で仮定されたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 - (3) 氾濫計算は、対象区域をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 - (4) 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水深を算出し、関係する計算メッシュとの連続性や連続土質条件(護岸や軟弱な地盤など)等を考慮して図示しています。

(4) ア 日光川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



この図は作成に当たっては、国土院の提供したデータに基づき作成されたものであり、(作成番号 第475号)

(4) エ 日光川流域洪水浸水想定区域図 (計画規模)



(7) 高潮ハザードマップ

一宮市高潮ハザードマップ 保存版

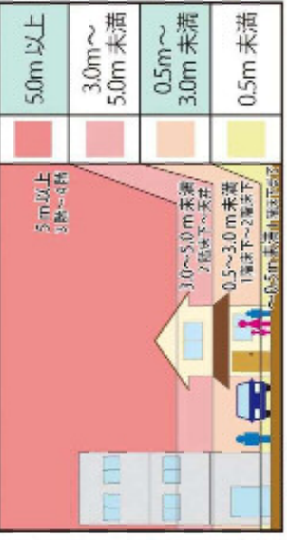
Storm surge hazard map

一宮市総合政策部危機管理課 〒491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5番6号 0586-28-8959 令和5年3月作成

指定緊急避難場所一覧表

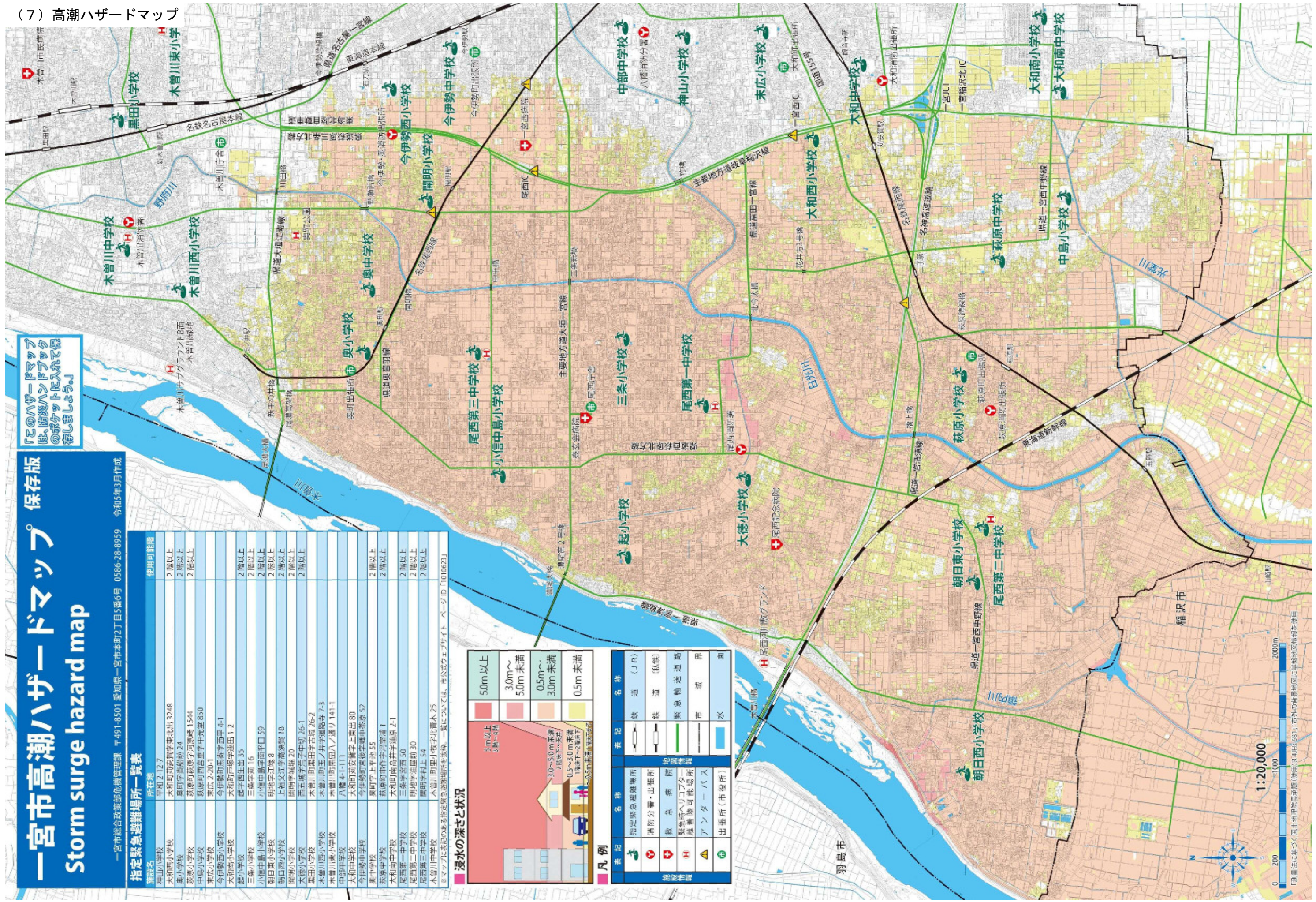
| 施設名 | 所在地 | 使用可能階 |
|---------|-----------------|-------|
| 尾西小学校 | 豊和2-12-7 | 2階以上 |
| 大和西小学校 | 大和町新安賀字東北出 3248 | 2階以上 |
| 奥小学校 | 奥町字高島前 24 | 2階以上 |
| 萩原小学校 | 萩原町萩原字河原崎 1544 | 2階以上 |
| 中島小学校 | 萩原町西宮重字中光堂 850 | 2階以上 |
| 未広小学校 | 栗丘 2-20-1 | 2階以上 |
| 今伊勢小学校 | 今伊勢町長森字西平 4-1 | 2階以上 |
| 大和南小学校 | 大和町戸塚字津田 1-2 | 2階以上 |
| 三條小学校 | 三條字須 16 | 2階以上 |
| 小和中西小学校 | 小和中西字西平口 59 | 2階以上 |
| 朝日東小学校 | 明地字江塚 8 | 2階以上 |
| 朝日西小学校 | 上柏父江字高島前 10 | 2階以上 |
| 尾西第一中学校 | 尾西第一字中切 20 | 2階以上 |
| 尾西第二中学校 | 西玉成字荒子中切 26-1 | 2階以上 |
| 尾西第三中学校 | 木曾川町黒田字吉原 26-2 | 2階以上 |
| 木曾川西小学校 | 木曾川町黒田字井ノ子通 7-3 | 2階以上 |
| 木曾川東小学校 | 木曾川町黒田八ノ通 141-1 | 2階以上 |
| 中部中学校 | 八幡 4-1-11 | 2階以上 |
| 大和南中学校 | 大和町新安賀字上賣出 80 | 2階以上 |
| 奥中学校 | 奥町字上平池 55 | 2階以上 |
| 萩原中学校 | 萩原町中作字津浦 1 | 2階以上 |
| 大和南中学校 | 大和町黒島井字通 2-1 | 2階以上 |
| 尾西第一中学校 | 三條字宮西 50 | 2階以上 |
| 尾西第二中学校 | 明地字高島前 30 | 2階以上 |
| 尾西第三中学校 | 朝明字村上 54 | 2階以上 |
| 木曾川小学校 | 木曾川町黒田字北曹木 25 | 2階以上 |

■ 浸水の深さと状況



■ 凡例

| 表記 | 名称 | 名称 |
|------------------|----|---------|
| 指定緊急避難場所 | 鉄 | 鉄道 (JR) |
| 消防分署・出張所 | 鉄 | 鉄道 (私鉄) |
| 救急病院 | 緑 | 緊急輸送道路 |
| 緊急時ヘリコプター着陸場可能場所 | 市 | 市域 |
| アンダーパス | 水 | 水 |
| 出番所 (市役所) | | |



「このハザードマップは、防災ハンドブックのポケットに入れて持ち帰らぼう。」

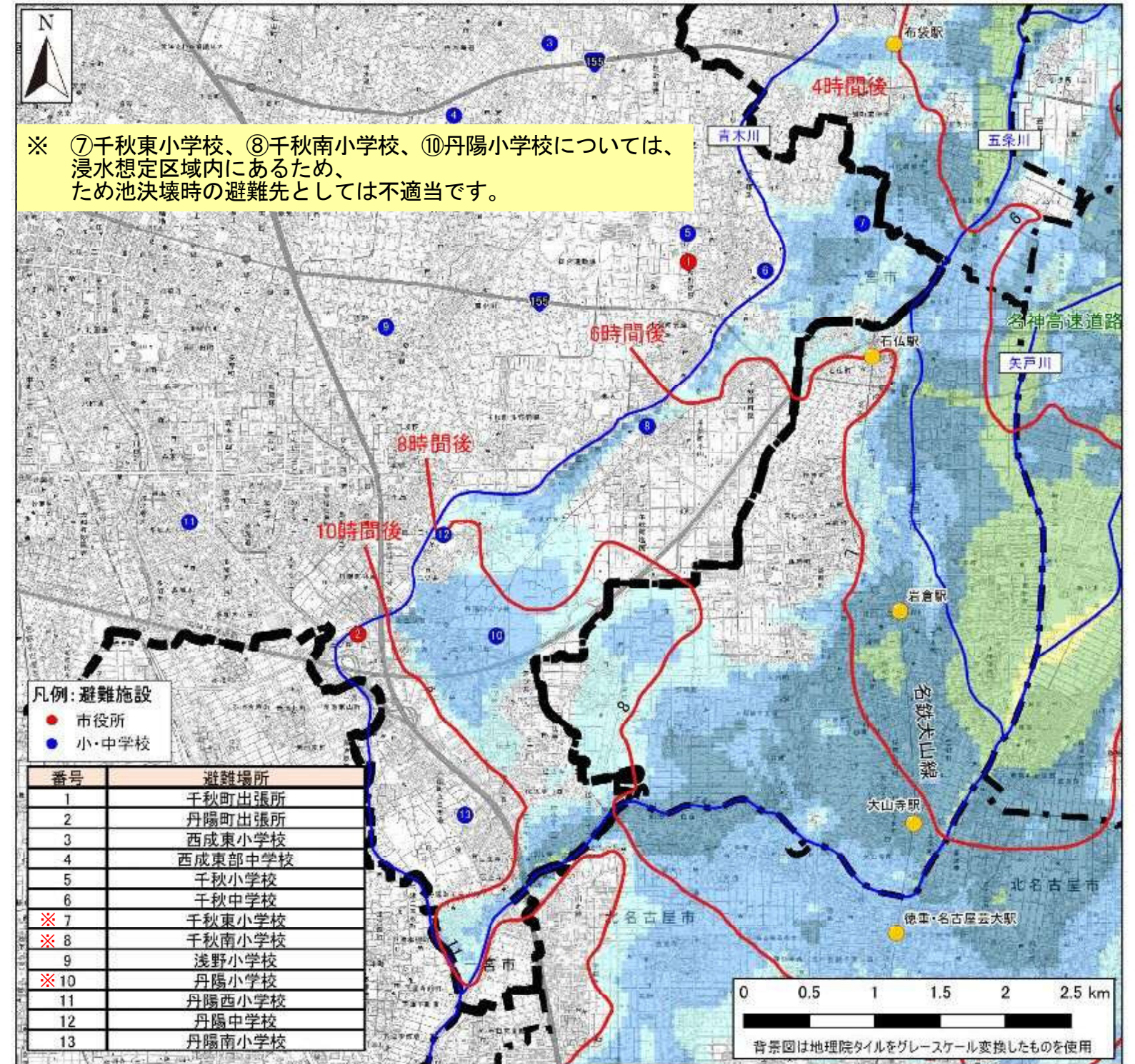
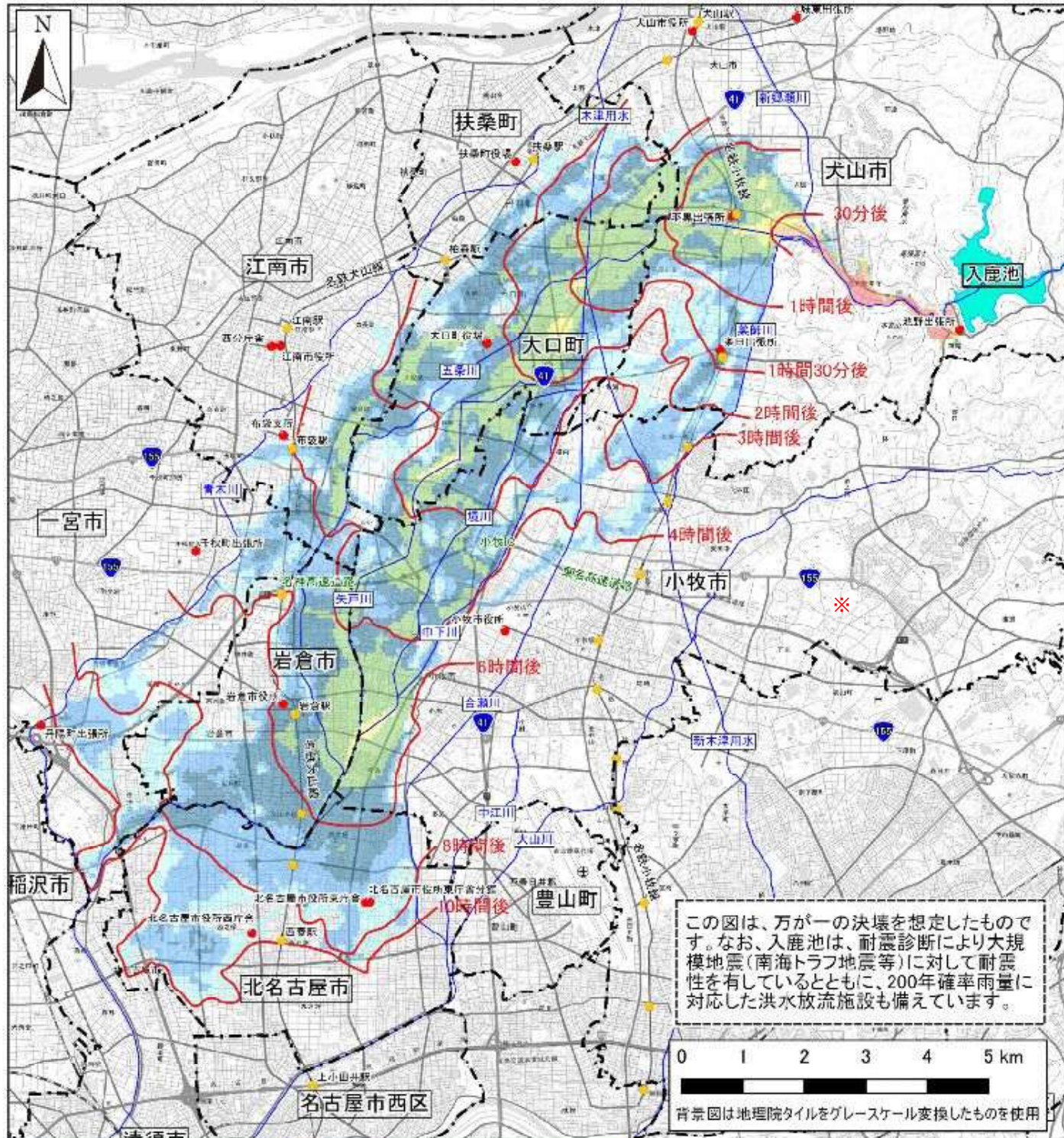


この図表は、国土交通省の提供したデータに基づき作成されています。データの正確性を保証するものではありません。また、この図表は、国土交通省の提供したデータに基づき作成されています。データの正確性を保証するものではありません。

浸水想定区域図(全体図)

ため池ハザードマップ
(入鹿池 浸水想定区域図)

浸水想定区域図(一宮市内)



凡例: 浸水深

| |
|---------|
| 5.0m以上 |
| 3.0-5.0 |
| 2.0-3.0 |
| 1.0-2.0 |
| 0.5-1.0 |
| 0.2-0.5 |
| 0.0-0.2 |

浸水深とは
当該地区における「最大浸水深」を示しています。

凡例: その他

- 浸水到達時間
- 主要河川
- 市町村境界
- 名鉄電車站

洪水到達時間とは
当該地区において、ため池が決壊してから水が到達するまでの想定時間を示しています。

【解析条件】

- ① 状況: 地震時
- ② 状態: 常時満水位(FLW)
- ③ 対象池数: 1池

| 浸水深 | 危険度 | 判定結果 |
|-------|---------|----------------|
| 5m以上 | 潜在可 要備え | 4階以上の建物にお住まいの方 |
| | 要早めの避難 | 1-3階にお住まいの方 |
| 3m~5m | 潜在可 要備え | 3階以上の建物にお住まいの方 |
| | 要早めの避難 | 1-2階にお住まいの方 |
| 2m~3m | 潜在可 要備え | 2階以上の建物にお住まいの方 |
| | 要早めの避難 | 平屋建て、1階にお住まいの方 |

| 浸水深 | 危険度 | 判定結果 |
|-----------|----------|----------------|
| 1m~2m | 潜在可 要備え | 2階以上の建物にお住まいの方 |
| | 要早めの避難 | 平屋建て、1階にお住まいの方 |
| 0.5m~1m | 潜在可 要備え | |
| 0.2m~0.5m | 潜在可 要備え | |
| 0.2m未満 | 潜在可 要備え | |
| 白 | 浸水なし 要備え | |



ため池の決壊に備え
多くのため池は、谷の一部を堤体でせき止め、貴重な農業用水を貯めています。入鹿池は南海トラフ地震等の大規模地震に対して、耐震性を有していることを確認していますが、万が一堤体が決壊すると、貯流水が一斉に下流に向けて流れ出します。東日本大地震の経験を踏まえて、あらゆる事態を想定しておくことが重要です。このマップを参考に、どこに逃げるかを事前に考えておきましょう。

人命第一！まずは避難を！

■ 問い合わせ先・連絡先 / 一宮市 TEL: 0586-28-8100(代表)
担当: 危機管理課
■ 発行 / 一宮市

3 過去の主な地震災害

| 発生年月日 | 地震名等 | 規模 (マグニチュード) | 最大 震度 | 人的被害(人) | | 住家被害(棟) | | | |
|---------------------|-------------------------------------|-----------------|----------|----------|-----------|---------|---------|-------|---------|
| | | | | 死者 | 行方 不明者 | 全壊 | 全焼 | 流出 | 計 |
| 大正12(1923). 9. 1 | 関東地震(関東大震災) | 7.9 | 6 | 約105,000 | — | 128,266 | 447,128 | 868 | 576,262 |
| // 13(1924). 1. 15 | 丹沢地震 | 7.3 | 6 | 19 | — | 1,298 | — | — | 1,298 |
| // 14(1925). 5. 23 | 北但馬地震 | 6.8 | 6 | 428 | — | 1,295 | 2,180 | — | 3,475 |
| 昭和 2(1927). 3. 7 | 北丹後地震 | 7.3 | 6 | 2,925 | — | 12,584 | 3,711 | — | 16,295 |
| // 5(1930). 11. 26 | 北伊豆地震 | 7.3 | 6 | 272 | — | 2,165 | — | 75 | 2,240 |
| // 6(1931). 9. 21 | 西埼玉地震 | 6.9 | 5 | 16 | — | 206 | — | — | 206 |
| // 8(1933). 3. 3 | 昭和三陸地震 | 8.1 | 5 | 3,008 | — | 2,346 | 216 | 4,917 | 7,479 |
| // 10(1935). 7. 11 | 静岡地震 | 6.4 | 6 | 9 | — | 814 | — | — | 814 |
| // 14(1939). 5. 1 | 男鹿地震 | 6.8 | 5 | 27 | — | 585 | — | — | 585 |
| // 18(1943). 9. 10 | 鳥取地震 | 7.2 | 6 | 1,083 | — | 7,485 | 251 | — | 7,736 |
| // 19(1944). 12. 7 | 東南海地震 | 7.9 | 6 | 998 | — | 26,130 | — | 3,059 | 29,189 |
| // 20(1945). 1. 13 | 三河地震 | 6.8 | 5 | 2,306 | — | 12,142 | — | — | 12,142 |
| // 21(1946). 12. 21 | 南海地震 | 8.0 | 5 | 1,330 | 113 | 11,591 | 2,598 | 1,451 | 15,640 |
| // 23(1948). 6. 28 | 福井地震 | 7.1 | 6 | 3,769 | — | 36,184 | 3,851 | — | 40,035 |
| // 24(1949). 12. 26 | 今市地震 | 6.4 | 4 | 10 | — | 873 | — | — | 873 |
| // 27(1952). 3. 4 | 十勝沖地震 | 8.2 | 5 | 33 | — | 815 | — | 91 | 906 |
| // 35(1960). 5. 23 | チリ地震津波 | 9.5 (Mw) | — | 139 | — | 1,571 | — | 1,259 | 2,830 |
| // 36(1961). 7. 2 | 長岡地震 | 5.2 | 4 | 5 | — | 220 | — | — | 220 |
| // 37(1962). 4. 30 | 宮城県北部地震 | 6.5 | 4 | 3 | — | 369 | — | — | 369 |
| // 39(1964). 6. 16 | 新潟地震 | 7.5 | 5 | 26 | — | 1,960 | 290 | — | 2,250 |
| // 43(1968). 2. 21 | えびの地震 | 6.1 | 5 | 3 | — | 368 | — | — | 368 |
| // 43(1968). 5. 16 | 1968年十勝沖地震 | 7.9 | 5 | 52 | — | 673 | 18 | — | 691 |
| // 49(1974). 5. 9 | 1974年伊豆半島沖地震 | 6.9 | 5 | 30 | — | 134 | 5 | — | 139 |
| // 53(1978). 1. 14 | 1978年伊豆大島近海の地震 | 7.0 | 5 | 25 | — | 94 | — | — | 94 |
| // 53(1978). 6. 12 | 1978年宮城県沖地震 | 7.4 | 5 | 28 | — | 1,383 | — | — | 1,383 |
| // 57(1982). 3. 21 | 昭和57年(1982年) 浦河沖地震 | 7.1 | 6 | — | — | 13 | — | — | 13 |
| // 58(1983). 5. 26 | 昭和58年(1983年) 日本海中部地震 | 7.7 | 5 | 104 | — | 1,584 | — | — | 1,584 |
| // 59(1984). 9. 14 | 昭和59年(1984年) 長野県西部地震 | 6.8 | 4 | 29 | — | 14 | — | — | 14 |
| // 62(1987). 3. 18 | 日向灘を震源とする地震 | 6.6 | 5 | 1 | — | — | — | — | — |
| // 62(1987). 12. 17 | 千葉県東方沖を震源とする地震 | 6.7 | 5 | 2 | — | 16 | — | — | 16 |
| 平成 5(1993). 1. 15 | 平成5年(1993年) 釧路沖地震 | 7.5 | 6 | 2 | — | 53 | — | — | 53 |
| // 5(1993). 7. 12 | 平成5年(1993年) 北海道南西沖地震 | 7.8 | 5 | 202 | 28 | 601 | — | — | 601 |
| // 5(1993). 10. 12 | 東海道はるか沖を震源とする地震 | 6.9 | 4 | 1 | — | — | — | — | — |
| // 6(1994). 10. 4 | 平成6年(1994年) 北海道東方沖地震 | 8.2 | 6 | — | — | 61 | — | — | 61 |
| // 6(1994). 12. 28 | 平成6年(1994年) 三陸はるか沖地震 | 7.6 | 6 | 3 | — | 72 | — | — | 72 |
| // 7(1995). 1. 17 | 平成7年(1995年) 兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災) | 7.3 | 7 | 6,434 | 3 | 104,906 | 7,036 | — | 111,942 |
| // 12(2000). 7. 1 | 新島・神津島近海を震源とする地震 | 6.5 | 6弱 | 1 | — | 15 | — | — | 15 |
| // 12(2000). 10. 6 | 平成12年(2000年) 鳥取県西部地震 | 7.3 | 6強 | — | — | 435 | — | — | 435 |
| // 13(2001). 3. 24 | 平成13年(2001年) 芸予地震 | 6.7 | 6弱 | 2 | — | 70 | — | — | 70 |
| // 15(2003). 7. 26 | 宮城県北部を震源とする地震 | 6.4 | 6強 | — | — | 1,276 | — | — | 1,276 |
| // 15(2003). 9. 26 | 平成15年(2003年) 十勝沖地震 | 8.0 | 6弱 | — | 2 | 116 | — | — | 116 |
| // 16(2004). 10. 23 | 平成16年(2004年) 新潟県中越地震 | 6.8 | 7 | 68 | — | 3,175 | — | — | 3,175 |
| // 17(2005). 3. 20 | 福岡県西方沖を震源とする地震 | 7.0 | 6弱 | 1 | — | 144 | — | — | 144 |
| // 19(2007). 3. 25 | 平成19年(2007年) 能登半島地震 | 6.9 | 6強 | 1 | — | 686 | — | — | 686 |
| // 19(2007). 7. 16 | 平成19年(2007年) 新潟県中越沖地震 | 6.8 | 6強 | 15 | — | 1,331 | — | — | 1,331 |
| // 20(2008). 6. 14 | 平成20年(2008年) 岩手・宮城内陸地震 | 7.2 | 6強 | 17 | 6 | 30 | — | — | 30 |
| // 20(2008). 7. 24 | 岩手県沿岸北部を震源とする地震 | 6.8 | 6弱 | 1 | — | 1 | — | — | 1 |
| // 21(2009). 8. 11 | 駿河湾を震源とする地震 | 6.5 | 6弱 | 1 | — | — | — | — | — |
| // 23(2011). 3. 11 | 平成23年(2011年) 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災) | 9.0 (Mw) | 7 | 19,765 | 2,553 | 122,039 | — | — | 122,039 |
| // 23(2011). 3. 12 | 長野県・新潟県県境付近を震源とする地震 | 6.7 | 6強 | 3 | — | 73 | — | — | 73 |
| // 23(2011). 6. 30 | 長野県中部を震源とする地震 | 5.4 | 5強 | 1 | — | — | — | — | — |
| // 26(2014). 11. 22 | 長野県北部を震源とする地震 | 6.7 | 6弱 | — | — | 81 | — | — | 81 |
| // 28(2016). 4. 14~ | 平成28年(2016年) 熊本地震 | 7.3 | 7 | 273 | — | 8,667 | — | — | 8,667 |
| // 28(2016). 10. 21 | 鳥取県中部を震源とする地震 | 6.6 | 6弱 | — | — | 18 | — | — | 18 |
| // 30(2018). 4. 9 | 島根県西部を震源とする地震 | 6.1 | 5強 | — | — | 16 | — | — | 16 |
| // 30(2018). 6. 18 | 大阪府北部を震源とする地震 | 6.1 | 6弱 | 6 | — | 21 | — | — | 21 |
| // 30(2018). 9. 6 | 平成30年北海道胆振東部地震 | 6.7 | 7 | 43 | — | 469 | — | — | 469 |
| 令和 3(2021). 2. 13 | 福島県沖を震源とする地震 | 7.3 | 6強 | 3 | — | 144 | — | — | 144 |
| // 4(2022). 3. 16 | 福島県沖を震源とする地震 | 7.4 | 6強 | 4 | — | 228 | — | — | 228 |
| // 5(2023). 5. 5 | 石川県能登地方を震源とする地震 | 6.5 | 6強 | 1 | — | 40 | — | — | 40 |
| // 6(2024). 1. 1 | 石川県能登地方を震源とする地震 | 7.6 | 7 | 447 | 3 | 6,436 | — | — | 6,436 |

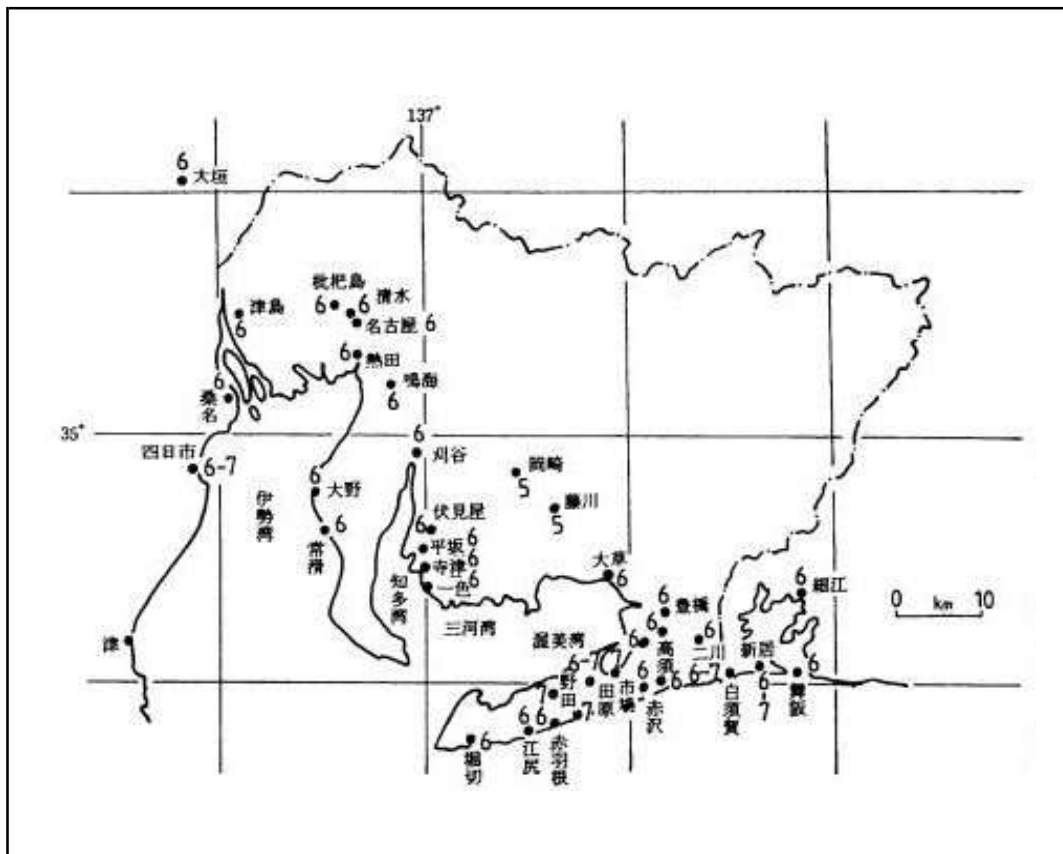
※Mw：モーメントマグニチュード

(備考) 死者が生じたもの又は住家の全壊(全流出・全埋没・全焼失を含む)被害が10棟以上生じたものを掲載。

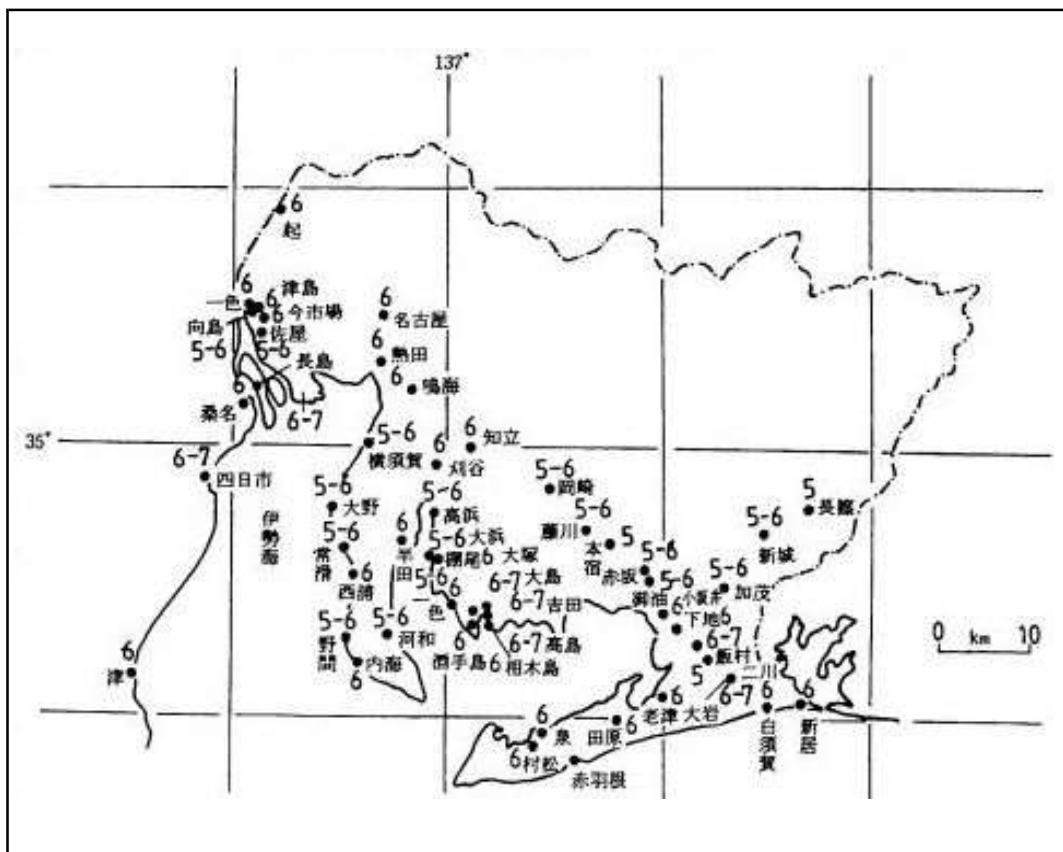
総務省消防庁「令和7年版消防白書」から抜粋

4 主要地震の震度分布図 (飯田汲事名古屋大学名誉教授作成)

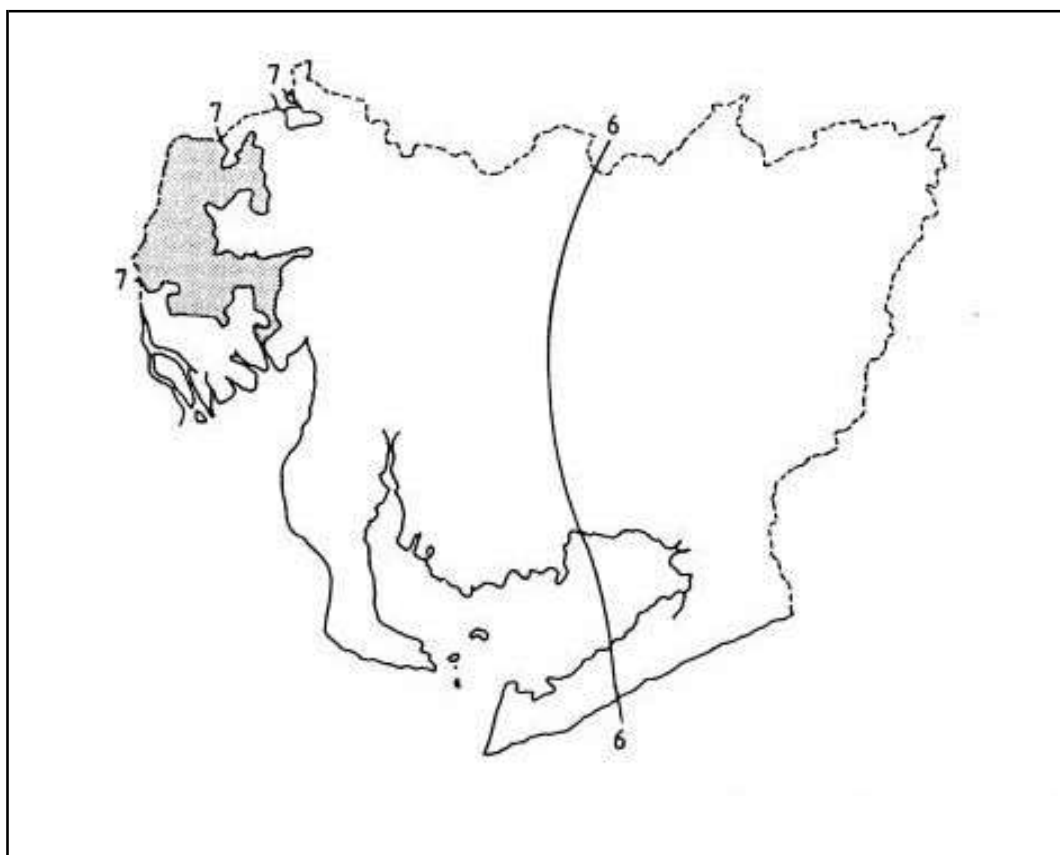
(1) 1707年 宝永地震 海洋型大地震M8.6 (震度7~5の地域分布図)



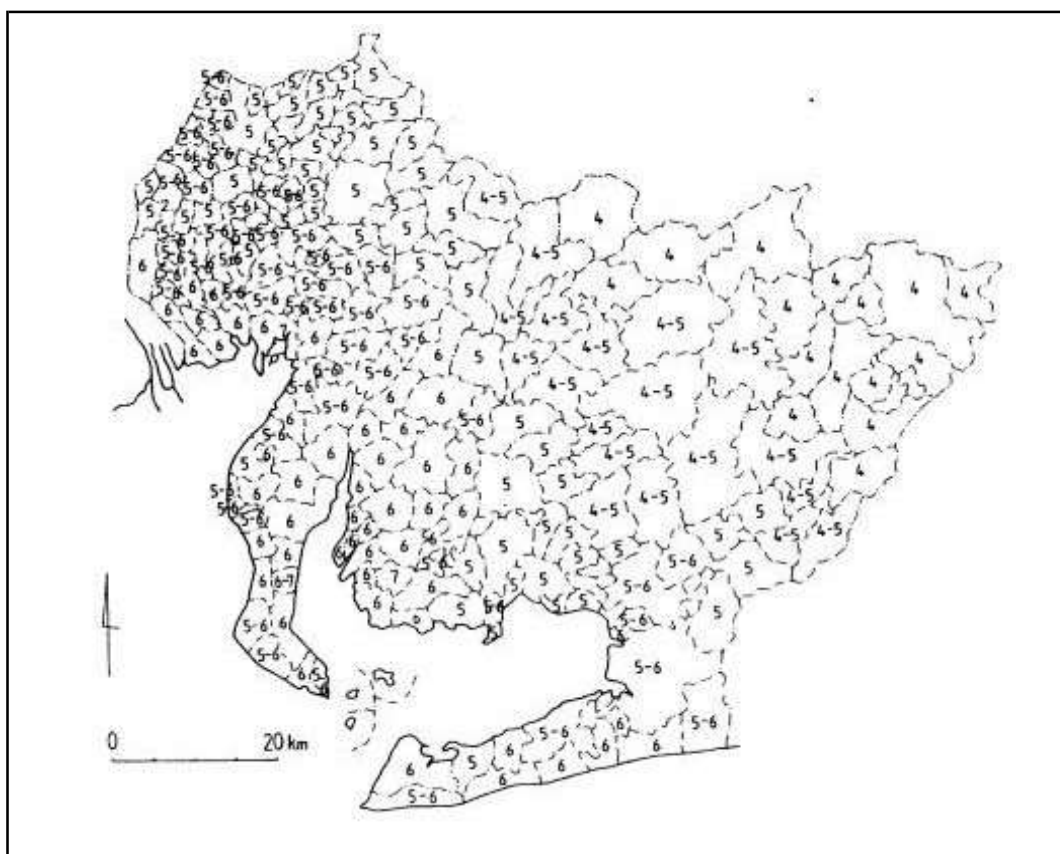
(2) 1854年 安政東海地震 海洋型大地震M8.4 (震度7~5の地域分布図)



(3) 1891年 濃尾地震 内陸型大地震M8.0 (震度7の地域分布図)



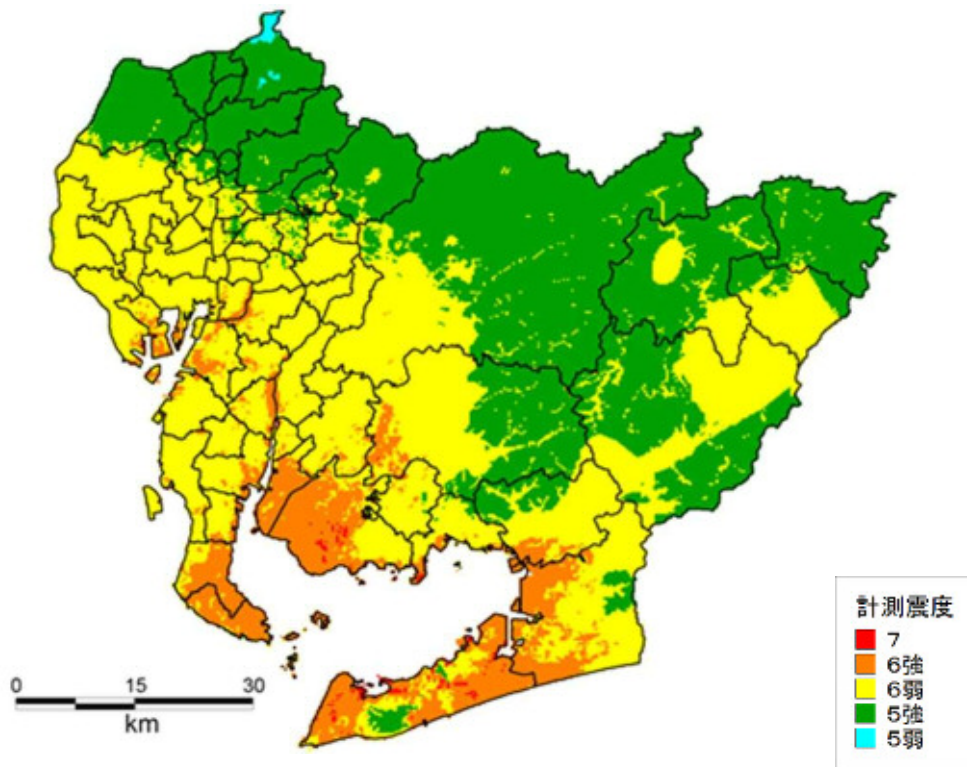
(4) 1944年 東南海地震 海洋型大地震M7.9 (市町村別震度分布図)



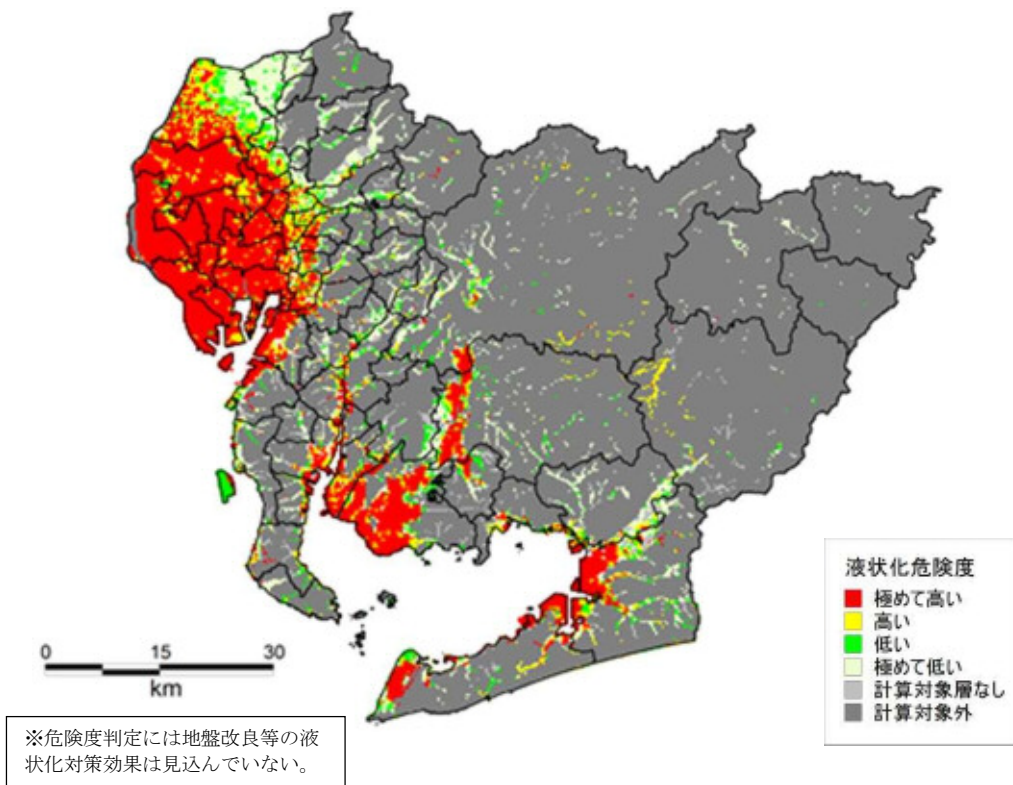
5 想定東海地震等における震度分布図及び液状化危険度分布図

資料：愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果
(愛知県防災会議地震部会 平成26年5月)

(1)ー1 震度分布 「過去地震最大モデル」による想定

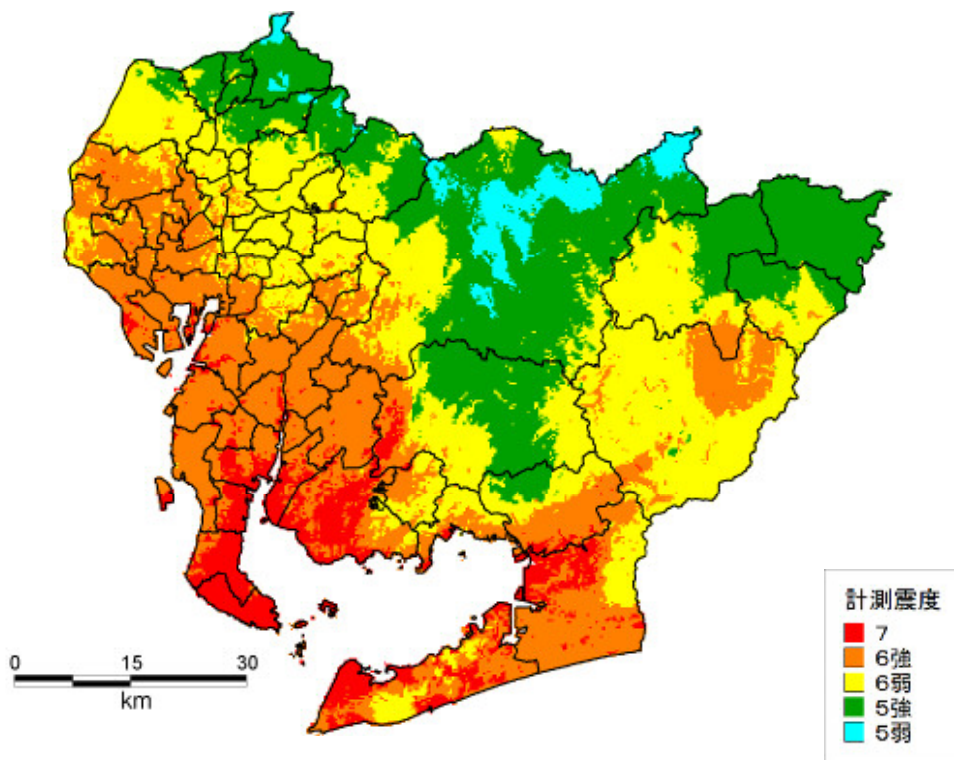


(1)ー2 液状化危険度分布 「過去地震最大モデル」による想定

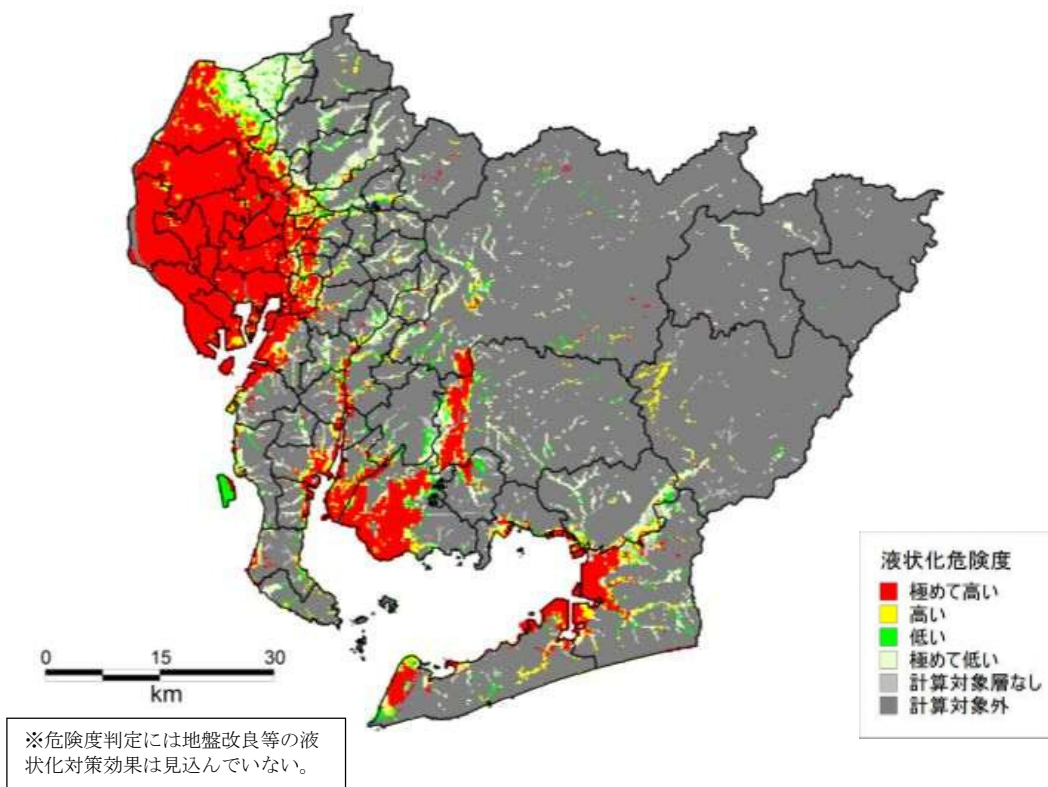


「過去地震最大モデル」：南海トラフで繰り返し発生している地震のうち、規模の大きいものを重ね合わせたもの。地震対策を進める上で軸となる想定。

(2)ー1 震度分布 「理論上最大想定モデル」による想定



(2)ー2 液状化危険度分布 「理論上最大想定モデル」による想定(陸側ケース)



「理論上最大想定モデル」: 南海トラフで発生するおそれのある地震のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスのもの。主として「命を守る」という観点で、補足的に参照する想定。

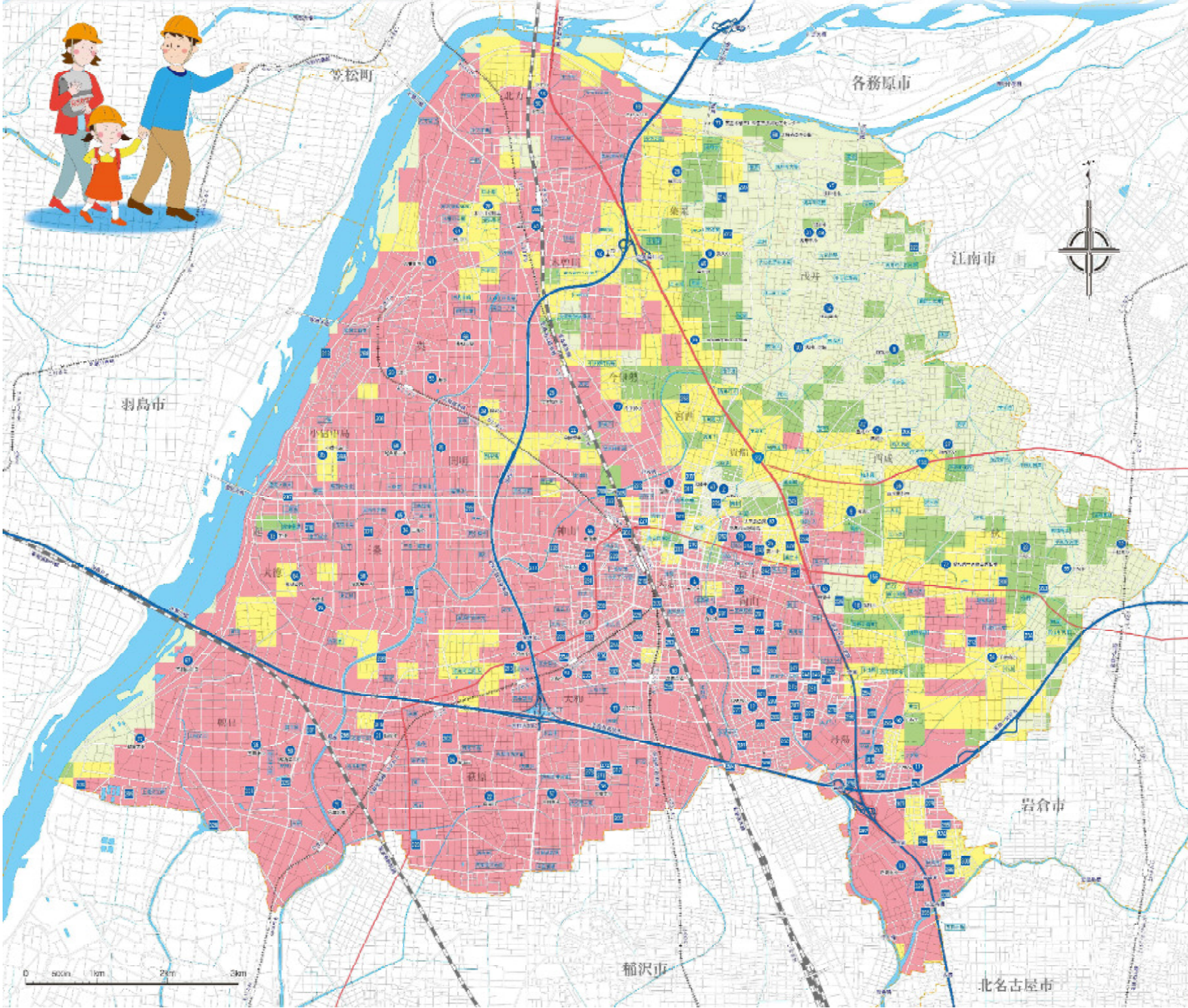
(2)

ICHIKAWA
防災
KANSAI
地震のとき
液状化危険度マップ

液状化現象とは
液状化現象とは、地震により地盤が強く揺られると地盤が液体のようになる現象です。水を多く含んだ砂の地盤や埋立地で起こります。
液状化現象が起こるとビルや電柱が傾いたり、地中の土管やマンホールが浮き上がったりします。また、地面から砂が吹き上がったりの現象が見られます。液状化現象が起こると、建築物などにも大きな被害が与えることがあります。

地図の見方
指定緊急避難場所 138
地震発生時、建物の倒壊や燃焼等の危険がある場合、また大規模な火災発生時に周囲に安全な場所を確保するために指定された場所。
※学校・中学校グラウンドおよび区民体育館等
緊急避難場所 (地震発生時) 138
防災重要施設等とともに、地震発生時に、避難の経路や避難先を確保するために指定された場所。指定された場所には、避難指示板が設置されています。

液状化危険度の見方
極めて低い
低い
やや高い
高い



| 小学校 | 名称 | 住所 | 名称 | 住所 | |
|-----|----------------|-----------|-----|--------|-----------|
| 1 | 第一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-33 | 27 | 第一公園 | 大宮1-7-1 |
| 2 | 第二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-34 | 28 | 第二公園 | 大宮1-7-2 |
| 3 | 第三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-35 | 29 | 第三公園 | 大宮1-7-3 |
| 4 | 第四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-36 | 30 | 第四公園 | 大宮1-7-4 |
| 5 | 第五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-37 | 31 | 第五公園 | 大宮1-7-5 |
| 6 | 第六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-38 | 32 | 第六公園 | 大宮1-7-6 |
| 7 | 第七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-39 | 33 | 第七公園 | 大宮1-7-7 |
| 8 | 第八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-40 | 34 | 第八公園 | 大宮1-7-8 |
| 9 | 第九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-41 | 35 | 第九公園 | 大宮1-7-9 |
| 10 | 第十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-42 | 36 | 第十公園 | 大宮1-7-10 |
| 11 | 第十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-43 | 37 | 第十一公園 | 大宮1-7-11 |
| 12 | 第十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-44 | 38 | 第十二公園 | 大宮1-7-12 |
| 13 | 第十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-45 | 39 | 第十三公園 | 大宮1-7-13 |
| 14 | 第十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-46 | 40 | 第十四公園 | 大宮1-7-14 |
| 15 | 第十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-47 | 41 | 第十五公園 | 大宮1-7-15 |
| 16 | 第十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-48 | 42 | 第十六公園 | 大宮1-7-16 |
| 17 | 第十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-49 | 43 | 第十七公園 | 大宮1-7-17 |
| 18 | 第十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-50 | 44 | 第十八公園 | 大宮1-7-18 |
| 19 | 第十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-51 | 45 | 第十九公園 | 大宮1-7-19 |
| 20 | 第二十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-52 | 46 | 第二十公園 | 大宮1-7-20 |
| 21 | 第二十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-53 | 47 | 第二十一公園 | 大宮1-7-21 |
| 22 | 第二十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-54 | 48 | 第二十二公園 | 大宮1-7-22 |
| 23 | 第二十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-55 | 49 | 第二十三公園 | 大宮1-7-23 |
| 24 | 第二十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-56 | 50 | 第二十四公園 | 大宮1-7-24 |
| 25 | 第二十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-57 | 51 | 第二十五公園 | 大宮1-7-25 |
| 26 | 第二十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-58 | 52 | 第二十六公園 | 大宮1-7-26 |
| 27 | 第二十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-59 | 53 | 第二十七公園 | 大宮1-7-27 |
| 28 | 第二十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-60 | 54 | 第二十八公園 | 大宮1-7-28 |
| 29 | 第二十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-61 | 55 | 第二十九公園 | 大宮1-7-29 |
| 30 | 第三十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-62 | 56 | 第三十公園 | 大宮1-7-30 |
| 31 | 第三十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-63 | 57 | 第三十一公園 | 大宮1-7-31 |
| 32 | 第三十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-64 | 58 | 第三十二公園 | 大宮1-7-32 |
| 33 | 第三十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-65 | 59 | 第三十三公園 | 大宮1-7-33 |
| 34 | 第三十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-66 | 60 | 第三十四公園 | 大宮1-7-34 |
| 35 | 第三十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-67 | 61 | 第三十五公園 | 大宮1-7-35 |
| 36 | 第三十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-68 | 62 | 第三十六公園 | 大宮1-7-36 |
| 37 | 第三十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-69 | 63 | 第三十七公園 | 大宮1-7-37 |
| 38 | 第三十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-70 | 64 | 第三十八公園 | 大宮1-7-38 |
| 39 | 第三十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-71 | 65 | 第三十九公園 | 大宮1-7-39 |
| 40 | 第四十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-72 | 66 | 第四十公園 | 大宮1-7-40 |
| 41 | 第四十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-73 | 67 | 第四十一公園 | 大宮1-7-41 |
| 42 | 第四十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-74 | 68 | 第四十二公園 | 大宮1-7-42 |
| 43 | 第四十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-75 | 69 | 第四十三公園 | 大宮1-7-43 |
| 44 | 第四十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-76 | 70 | 第四十四公園 | 大宮1-7-44 |
| 45 | 第四十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-77 | 71 | 第四十五公園 | 大宮1-7-45 |
| 46 | 第四十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-78 | 72 | 第四十六公園 | 大宮1-7-46 |
| 47 | 第四十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-79 | 73 | 第四十七公園 | 大宮1-7-47 |
| 48 | 第四十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-80 | 74 | 第四十八公園 | 大宮1-7-48 |
| 49 | 第四十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-81 | 75 | 第四十九公園 | 大宮1-7-49 |
| 50 | 第五十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-82 | 76 | 第五十公園 | 大宮1-7-50 |
| 51 | 第五十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-83 | 77 | 第五十一公園 | 大宮1-7-51 |
| 52 | 第五十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-84 | 78 | 第五十二公園 | 大宮1-7-52 |
| 53 | 第五十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-85 | 79 | 第五十三公園 | 大宮1-7-53 |
| 54 | 第五十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-86 | 80 | 第五十四公園 | 大宮1-7-54 |
| 55 | 第五十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-87 | 81 | 第五十五公園 | 大宮1-7-55 |
| 56 | 第五十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-88 | 82 | 第五十六公園 | 大宮1-7-56 |
| 57 | 第五十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-89 | 83 | 第五十七公園 | 大宮1-7-57 |
| 58 | 第五十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-90 | 84 | 第五十八公園 | 大宮1-7-58 |
| 59 | 第五十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-91 | 85 | 第五十九公園 | 大宮1-7-59 |
| 60 | 第六十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-92 | 86 | 第六十公園 | 大宮1-7-60 |
| 61 | 第六十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-93 | 87 | 第六十一公園 | 大宮1-7-61 |
| 62 | 第六十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-94 | 88 | 第六十二公園 | 大宮1-7-62 |
| 63 | 第六十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-95 | 89 | 第六十三公園 | 大宮1-7-63 |
| 64 | 第六十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-96 | 90 | 第六十四公園 | 大宮1-7-64 |
| 65 | 第六十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-97 | 91 | 第六十五公園 | 大宮1-7-65 |
| 66 | 第六十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-98 | 92 | 第六十六公園 | 大宮1-7-66 |
| 67 | 第六十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-99 | 93 | 第六十七公園 | 大宮1-7-67 |
| 68 | 第六十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-100 | 94 | 第六十八公園 | 大宮1-7-68 |
| 69 | 第六十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-101 | 95 | 第六十九公園 | 大宮1-7-69 |
| 70 | 第七十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-102 | 96 | 第七十公園 | 大宮1-7-70 |
| 71 | 第七十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-103 | 97 | 第七十一公園 | 大宮1-7-71 |
| 72 | 第七十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-104 | 98 | 第七十二公園 | 大宮1-7-72 |
| 73 | 第七十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-105 | 99 | 第七十三公園 | 大宮1-7-73 |
| 74 | 第七十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-106 | 100 | 第七十四公園 | 大宮1-7-74 |
| 75 | 第七十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-107 | 101 | 第七十五公園 | 大宮1-7-75 |
| 76 | 第七十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-108 | 102 | 第七十六公園 | 大宮1-7-76 |
| 77 | 第七十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-109 | 103 | 第七十七公園 | 大宮1-7-77 |
| 78 | 第七十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-110 | 104 | 第七十八公園 | 大宮1-7-78 |
| 79 | 第七十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-111 | 105 | 第七十九公園 | 大宮1-7-79 |
| 80 | 第八十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-112 | 106 | 第八十公園 | 大宮1-7-80 |
| 81 | 第八十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-113 | 107 | 第八十一公園 | 大宮1-7-81 |
| 82 | 第八十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-114 | 108 | 第八十二公園 | 大宮1-7-82 |
| 83 | 第八十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-115 | 109 | 第八十三公園 | 大宮1-7-83 |
| 84 | 第八十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-116 | 110 | 第八十四公園 | 大宮1-7-84 |
| 85 | 第八十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-117 | 111 | 第八十五公園 | 大宮1-7-85 |
| 86 | 第八十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-118 | 112 | 第八十六公園 | 大宮1-7-86 |
| 87 | 第八十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-119 | 113 | 第八十七公園 | 大宮1-7-87 |
| 88 | 第八十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-120 | 114 | 第八十八公園 | 大宮1-7-88 |
| 89 | 第八十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-121 | 115 | 第八十九公園 | 大宮1-7-89 |
| 90 | 第九十小学校(グラウンド) | 大宮4-9-122 | 116 | 第九十公園 | 大宮1-7-90 |
| 91 | 第九十一小学校(グラウンド) | 大宮4-9-123 | 117 | 第九十一公園 | 大宮1-7-91 |
| 92 | 第九十二小学校(グラウンド) | 大宮4-9-124 | 118 | 第九十二公園 | 大宮1-7-92 |
| 93 | 第九十三小学校(グラウンド) | 大宮4-9-125 | 119 | 第九十三公園 | 大宮1-7-93 |
| 94 | 第九十四小学校(グラウンド) | 大宮4-9-126 | 120 | 第九十四公園 | 大宮1-7-94 |
| 95 | 第九十五小学校(グラウンド) | 大宮4-9-127 | 121 | 第九十五公園 | 大宮1-7-95 |
| 96 | 第九十六小学校(グラウンド) | 大宮4-9-128 | 122 | 第九十六公園 | 大宮1-7-96 |
| 97 | 第九十七小学校(グラウンド) | 大宮4-9-129 | 123 | 第九十七公園 | 大宮1-7-97 |
| 98 | 第九十八小学校(グラウンド) | 大宮4-9-130 | 124 | 第九十八公園 | 大宮1-7-98 |
| 99 | 第九十九小学校(グラウンド) | 大宮4-9-131 | 125 | 第九十九公園 | 大宮1-7-99 |
| 100 | 第一百小学校(グラウンド) | 大宮4-9-132 | 126 | 第一百公園 | 大宮1-7-100 |

